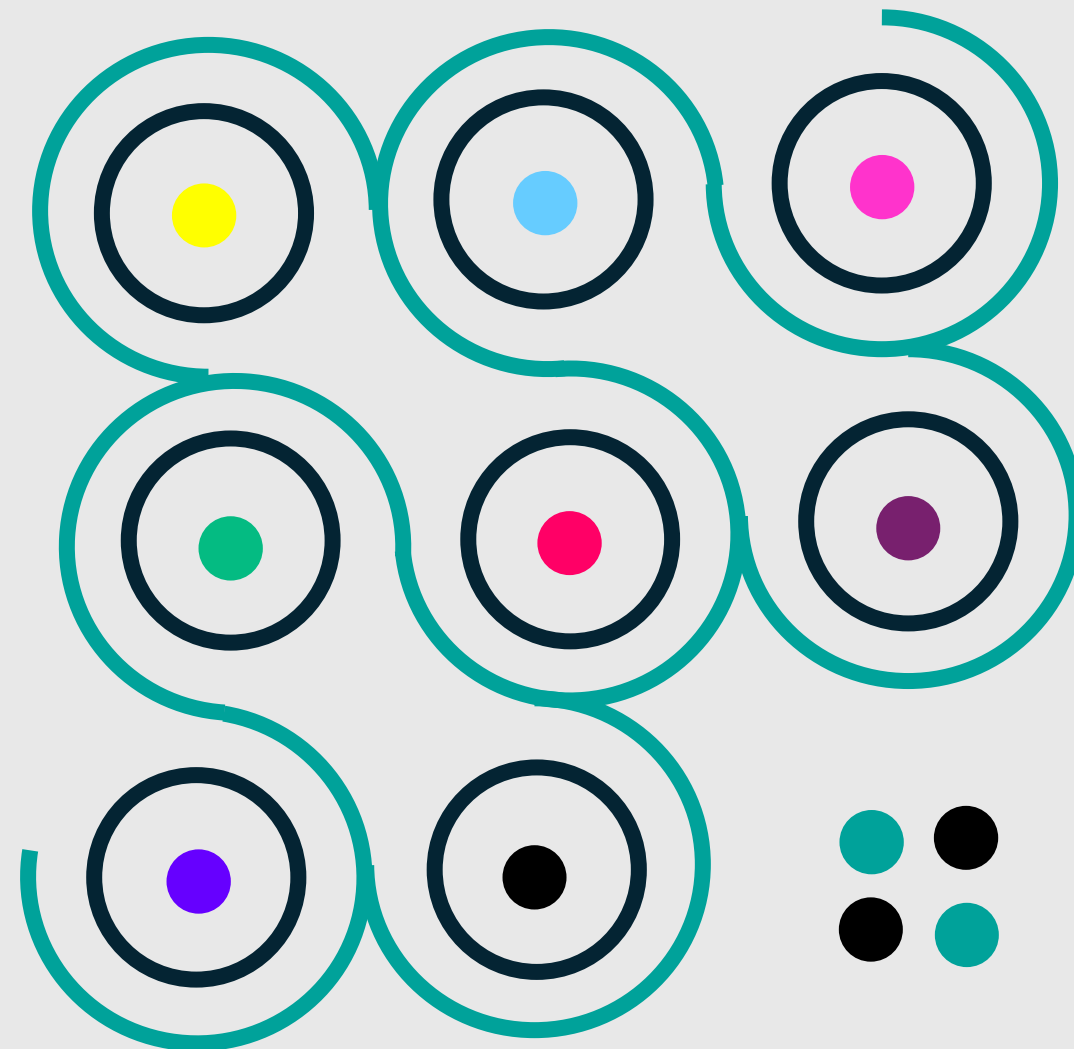


リユース市場動向

MARET TREND

2024/04/17



2024年4月1日から媒体名を
「リサイクル通信」→「リユース経済新聞」
に変更

リユース業界専門紙

創刊：2000年2月

発行日：毎月10日・25日

頁数：24～28

年間購読料：¥14,300
(税込・送料込み)



高級時計計所有者が、高級時計を預託し、預託使用料が得られたことにより、預託したオーナーから不安の声がSNS等で聞かれている。

同社サイトにアップされた「法人解散によるトケマツチの今後について」とあると、預けられた商品の返却は、発表日から6ヶ月を目安に順次発送、返却が難しい場合は損害賠償の金額を支払うとしている。

同社は2020年に設立、翌年1月から高級時計のレンタルサービス「トケマツチ」の提供を開始。月額9800円からの料金で高

級時計をレンタルできるサービス。一方、高級時計の所有者は預託することで、月額4900円からの使用料が得られることになった。

昨年9月からはVCMの取扱いを開始、さまざまなメディアサービスが取り上げられた。また、同社は、株式会社法人シェアリングエコノミー協会の会員企業であったことから、同協会は急遽、同社に対する対応を発表。2月15日時点で企業及び代表者の連絡を試みているが繋がりがなく状況は不明。また、同社サービスが同協会の審査を済んだと誤認マークを取得していたこと

から、暫定措置として、会員資格及び認証マークの停止、H/Pからの情報削除を進めている。同社マーク審査では、財務的審査は行っていないが、今般の事態を鑑み、預託のビジネスモデルを利用者のリスクが高いと認識し、個別審査の迫るなどの対策が必要と考えていると言う。

尚、高級時計レンタルが「販布」が運営する「カシトケ」の名称で、同社の「カシトケ」の名称で、託販のサービスを2020年10月から提供していたが、2022年5月時点で新規の預かり受付を停止している。



リユース経済新聞 編集長

瀬川 淳司（せがわ・あつし）

1978年生まれ、山口県出身。兵庫県立大学神戸商科大学卒業後、2002年に株式会社リフォーム産業新聞社に入社。リフォーム業界専門紙「リフォーム産業新聞」の編集デスクを経て、2009年にリユース業界専門紙「リサイクル通信」編集部に移動。リユース市場データブック、リユース業界最大級イベントReuse×Tech Conference等を企画。2015年、グロービス経営大学院を卒業し経営学修士（MBA）を取得。

本日の目次

■市場動向

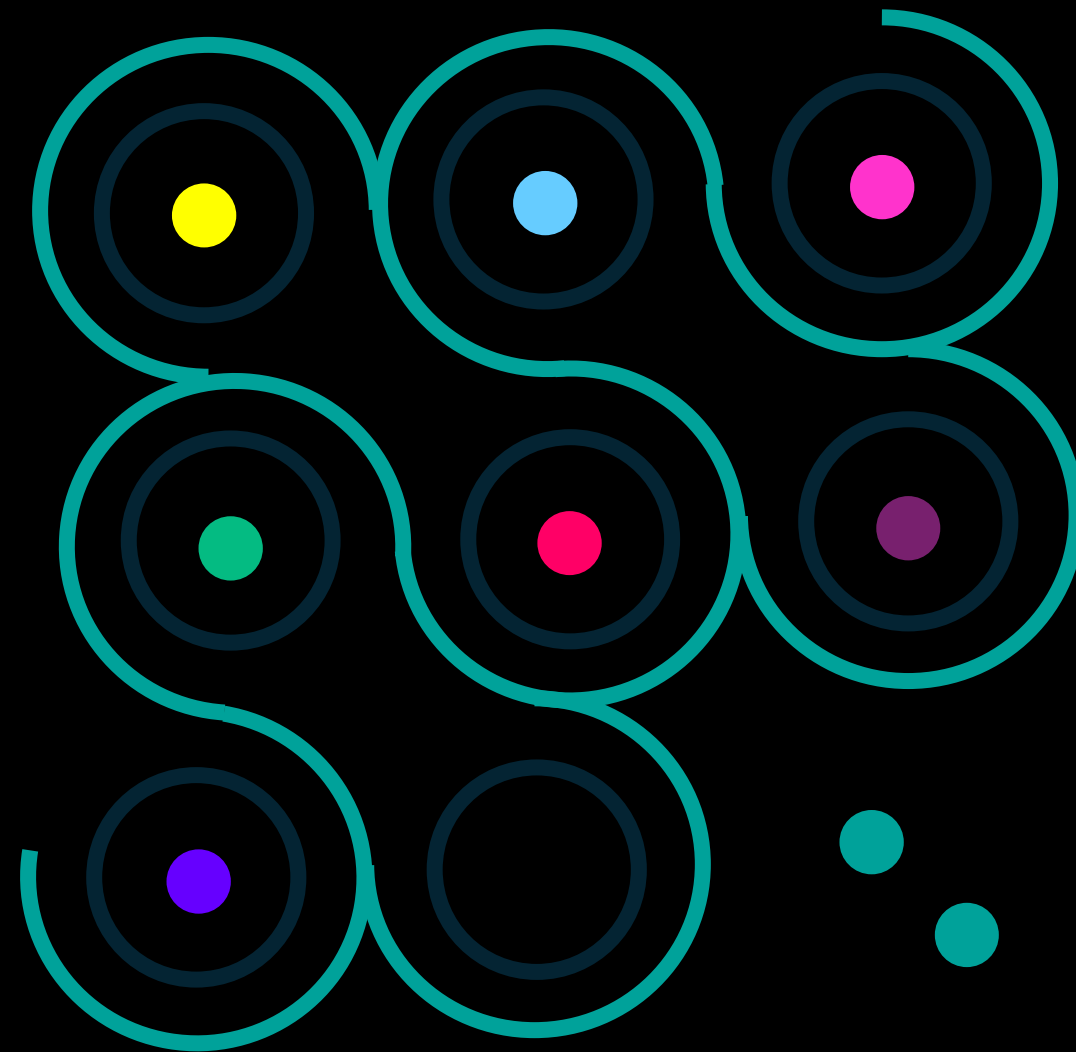
■商品動向

■企業動向

■将来予測

市場動向

MARKET TREND

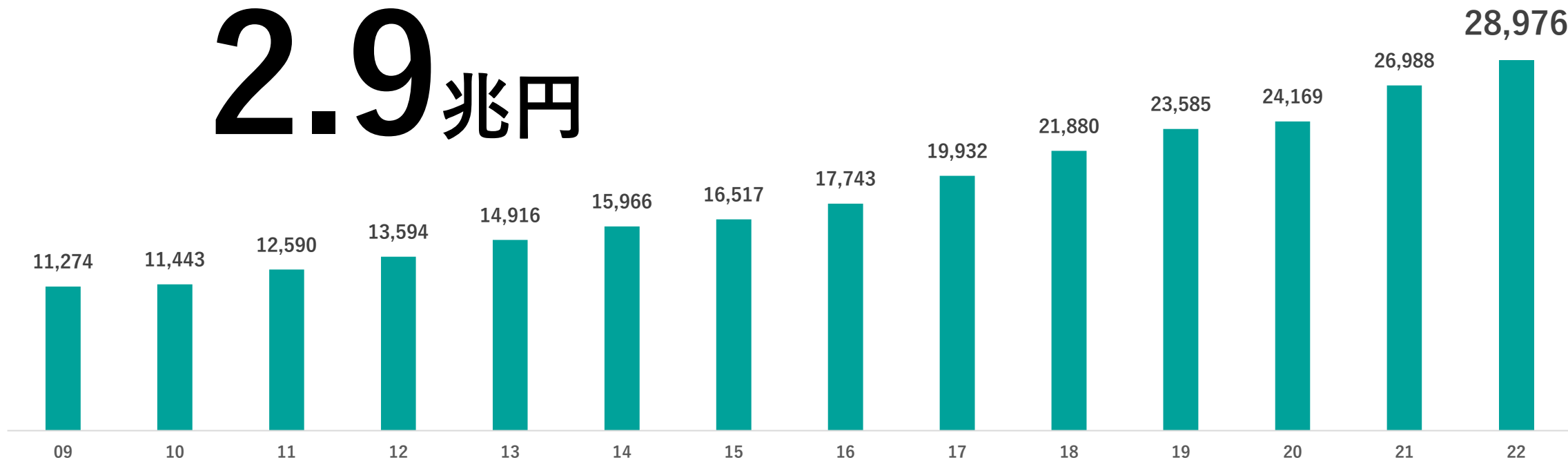


リユース市場規模は13年連続で拡大

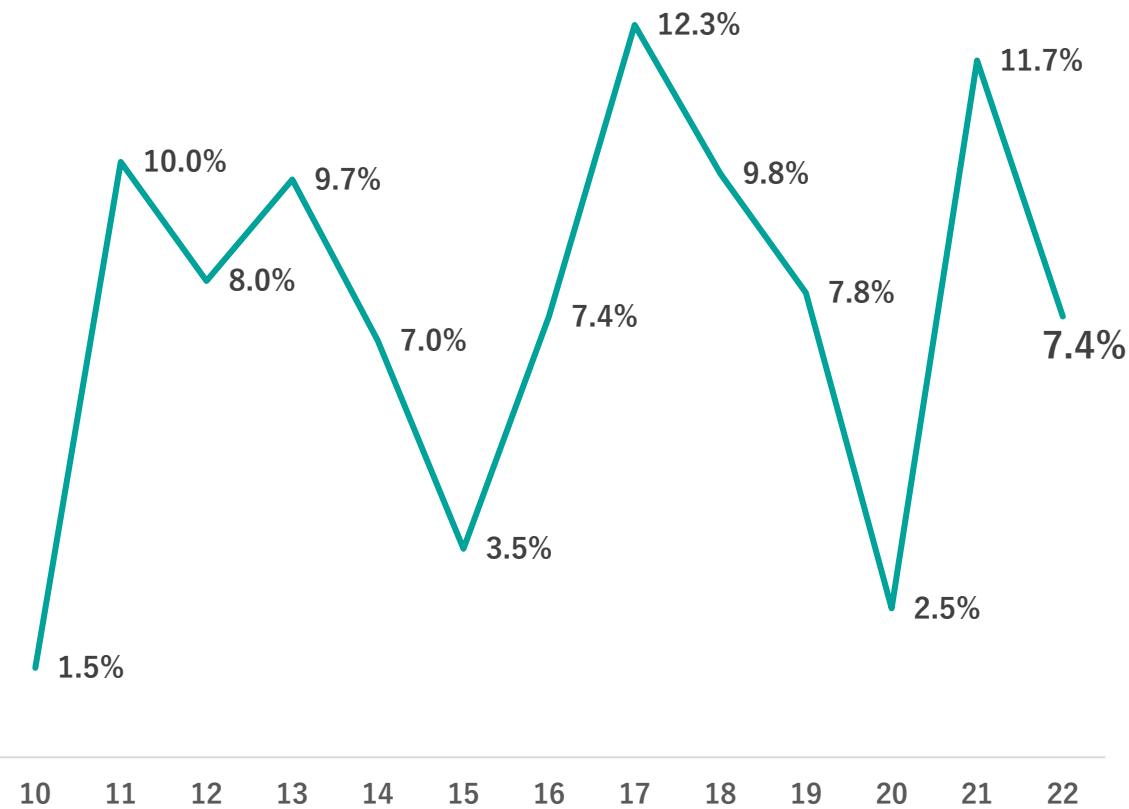
リユース市場規模（2022年）

単位：億円

2.9兆円



小売・流通業の中でも高い成長率



市場成長率

7.4%

リユース市場に注目集まり、メディアが多数報道



日本経済新聞

日経 XTREND

WWD JAPAN

朝日新聞
DIGITAL

読売新聞

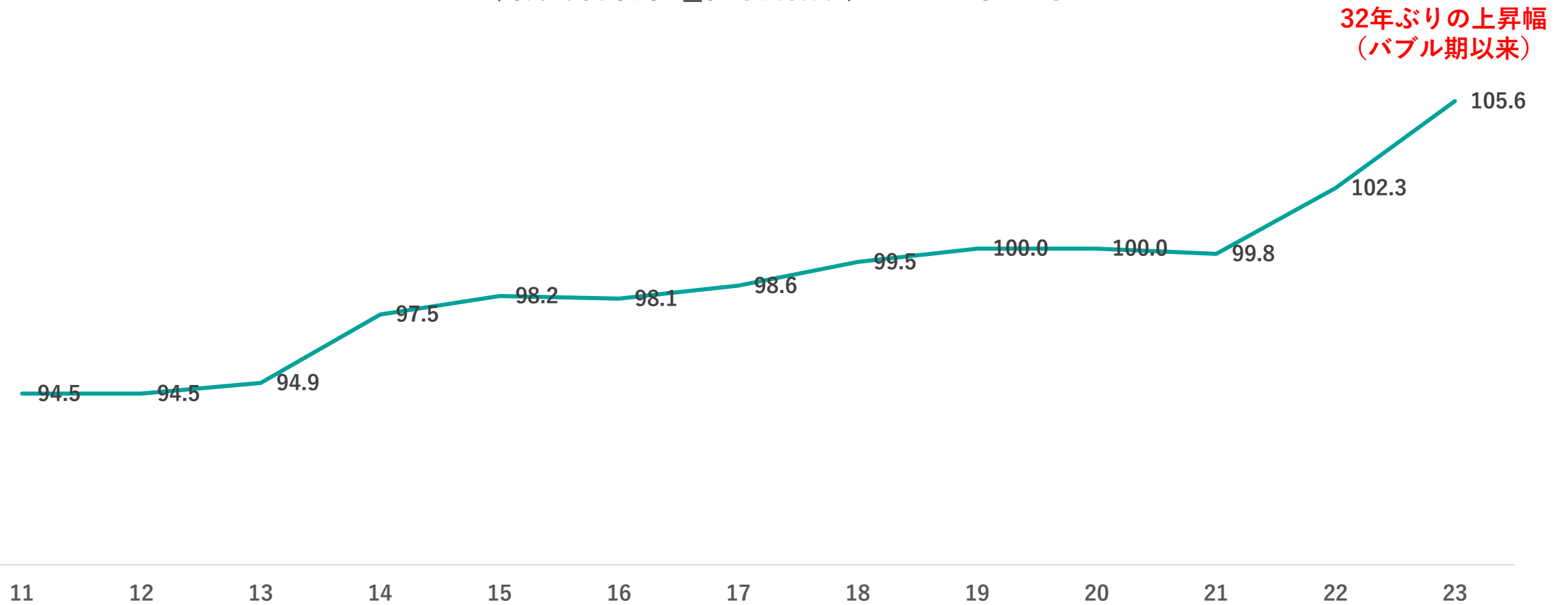
女性セブン

ビジネス+IT

織研新聞

物価が高騰し、割安なリユース品に追い風

CPI（消費者物価_総合指数）2020年基準

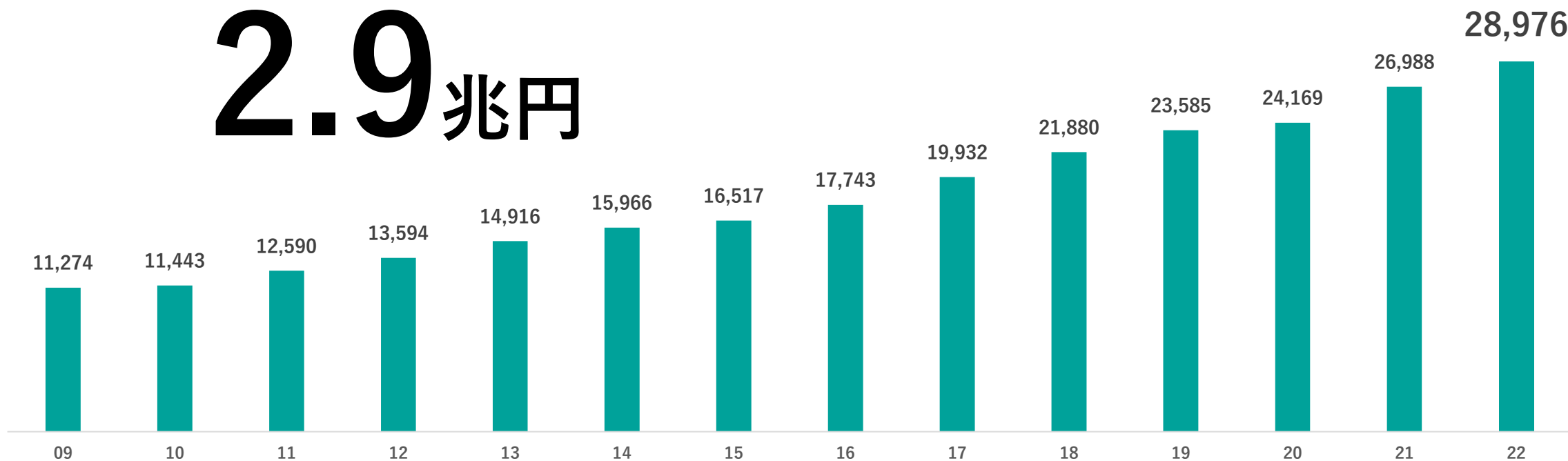


リユース市場規模は13年連続で拡大

リユース市場規模（2022年）

単位：億円

2.9兆円



販売経路別リユース市場規模（2022年）

店舗販売

BtoC

1兆643億円

（構成比36.7%）

ネット販売

CtoC

1兆2485億円

（構成比43.1%）

BtoC

5385億円

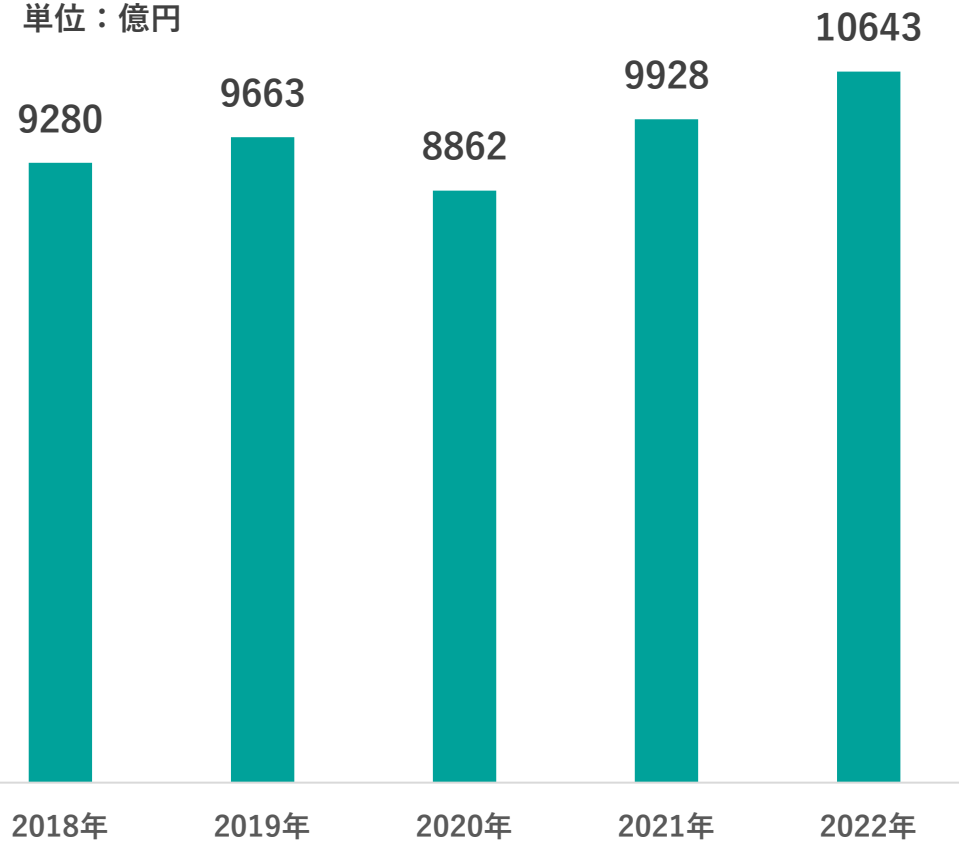
（構成比18.6%）

その他・不明 463億円

リユース経済新聞推計値

人流回復で需要が増加、既存店販売も好調に推移

単位：億円



リサイクル通信推計値

店舗販売（BtoC）市場規模

10643億円

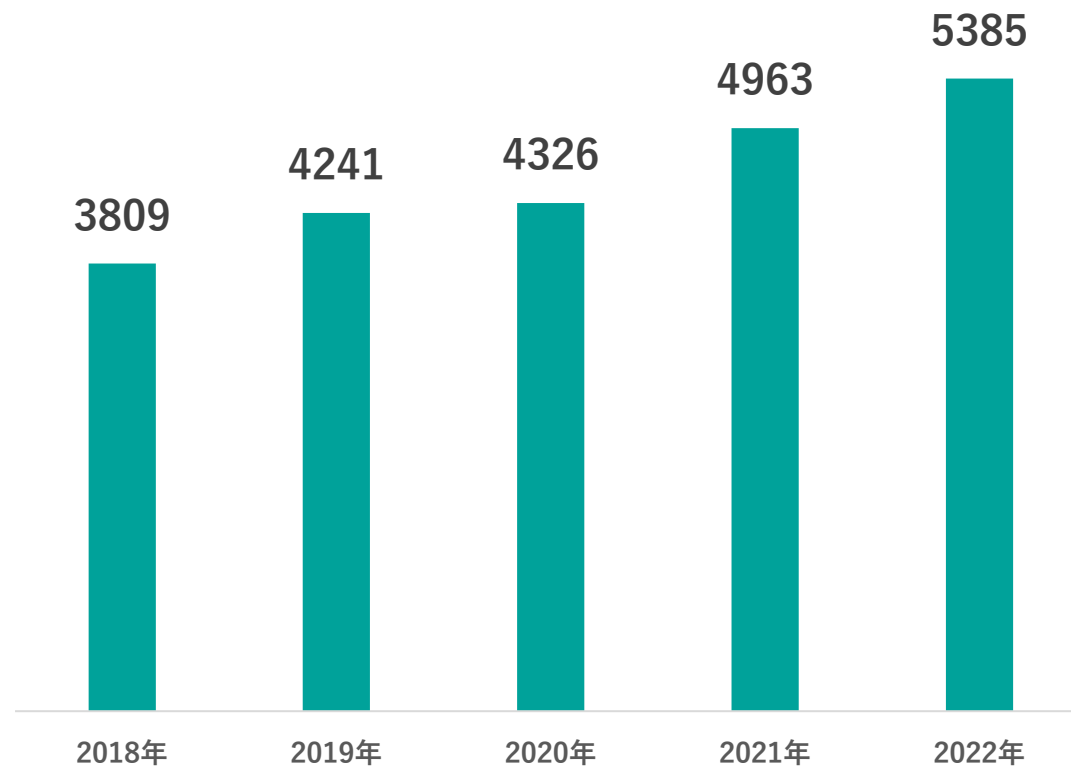
前年比7.2%増

前年比8.5%増と販路別で最も高い伸び率

ネット販売（BtoC）市場規模

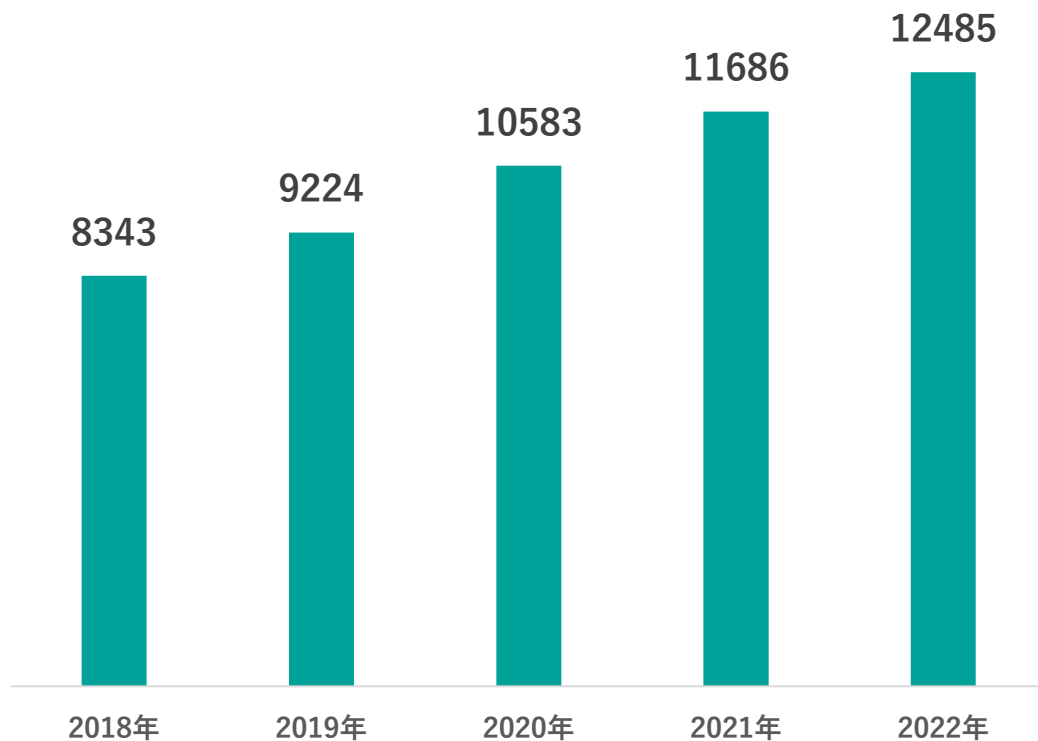
5385億円

前年比8.5%増



拡大継続も2ケタ成長は途絶える

単位：億円



リサイクル通信推計値

ネット販売（CtoC）市場規模

12485億円

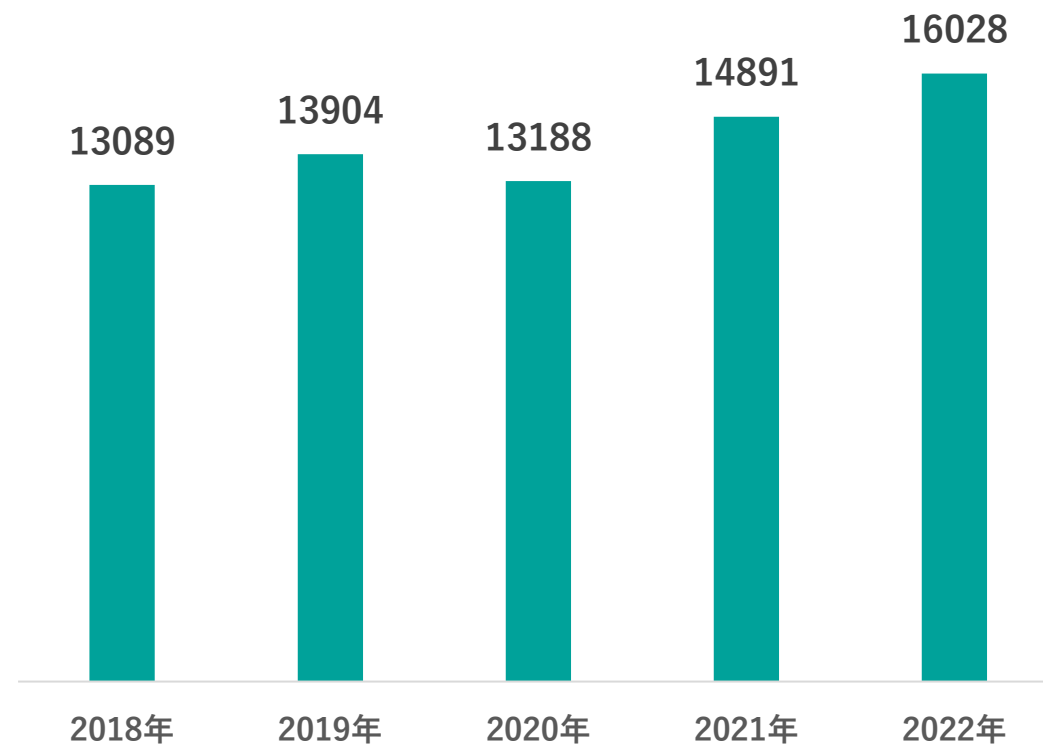
前年比6.8%増

店舗及びネット販売が好調で拡大

BtoCリユース市場規模

16028億円

前年比7.6%増



商品別リユース市場規模

商品別のリユース市場規模(2022年)



成長商材

衣料・服飾品	11.6%増
玩具・模型	17.5%増
携帯・スマホ	17.1%増

リユース市場動向のポイント

1

13年連続で拡大、市場規模は2.9兆円に

2

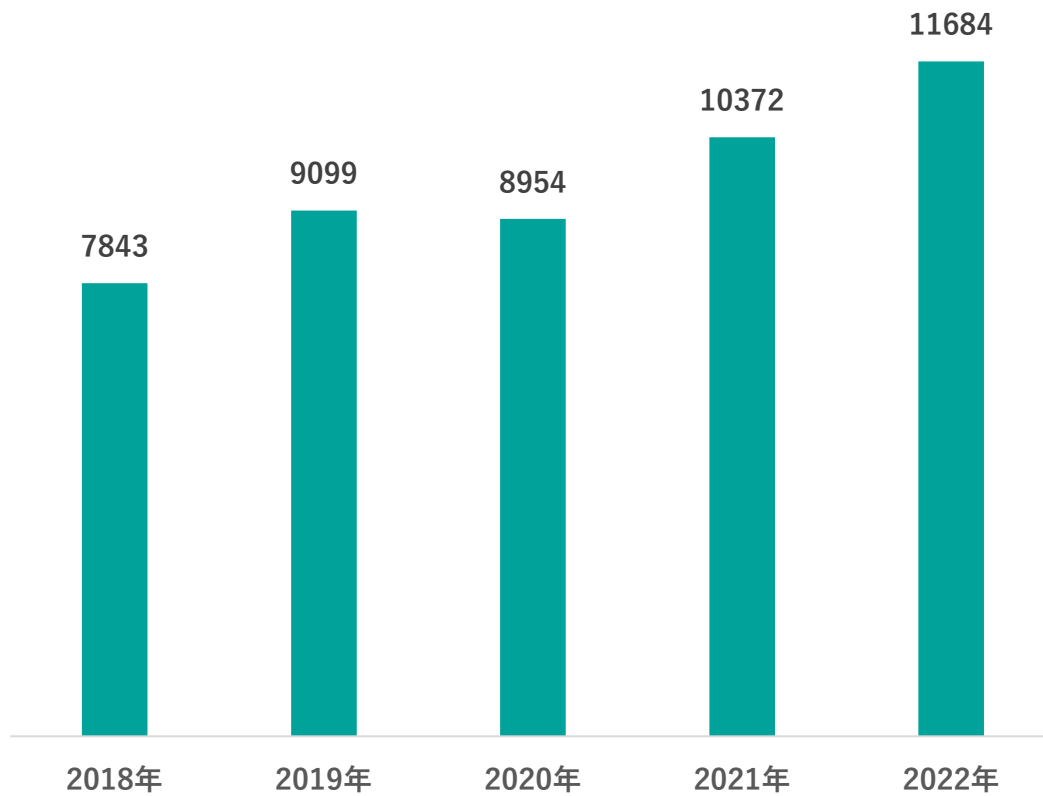
物価上昇がリユース市場に追い風

3

衣料・玩具（トレカ）・スマホが高成長

生活防衛意識高まり買取依頼が増加

単位：億円



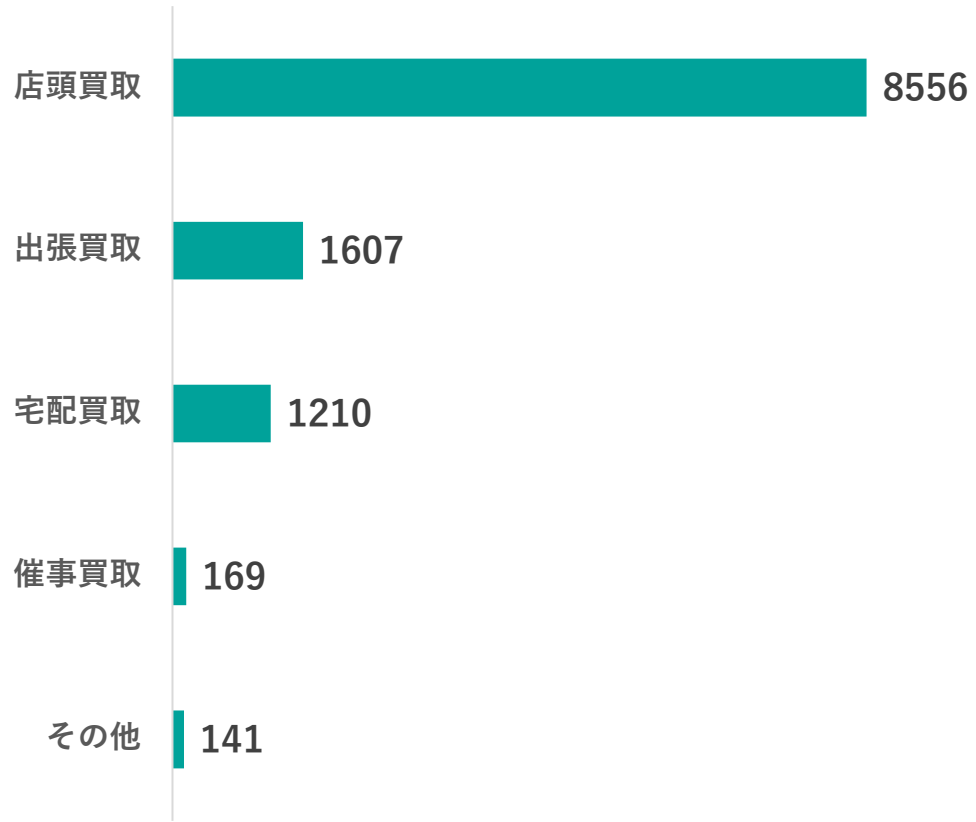
リユース経済新聞推計値

買取市場規模

11684億円

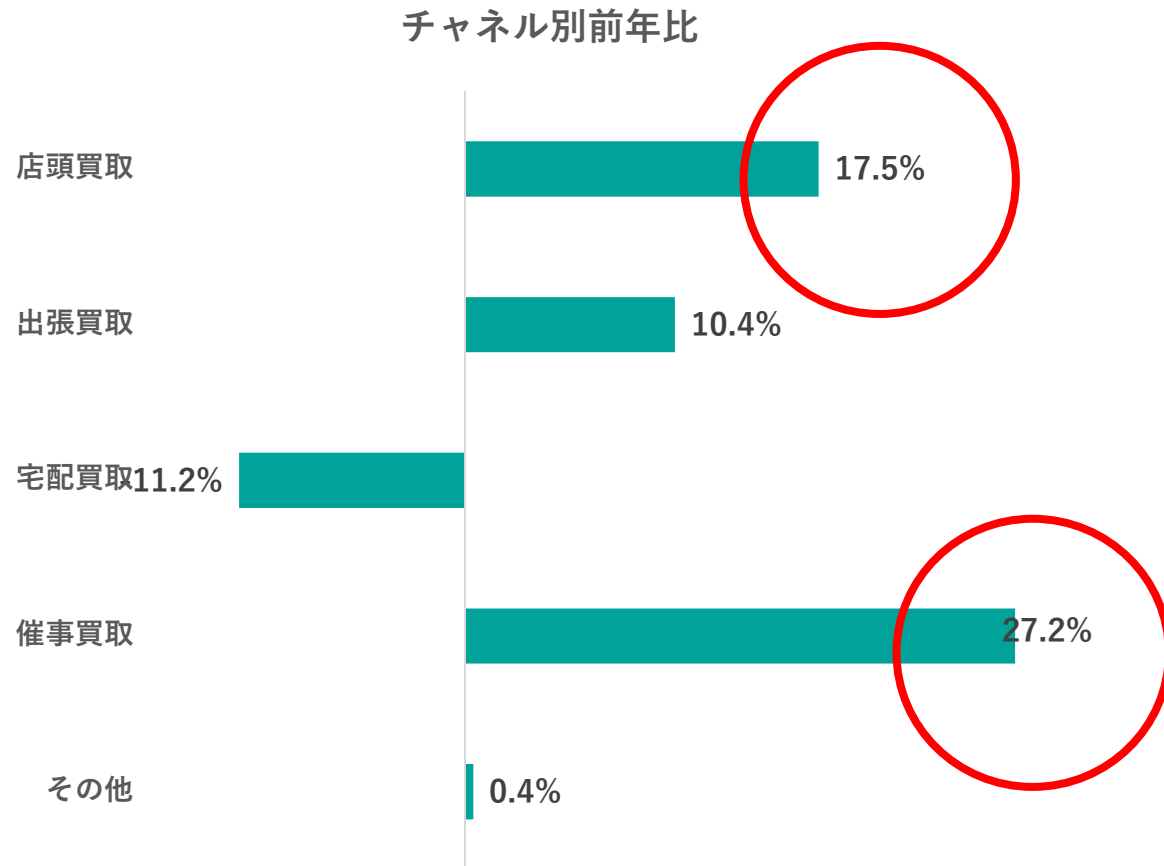
前年比12.6%増

チャネル別買取市場規模



店頭買取が
7割占める

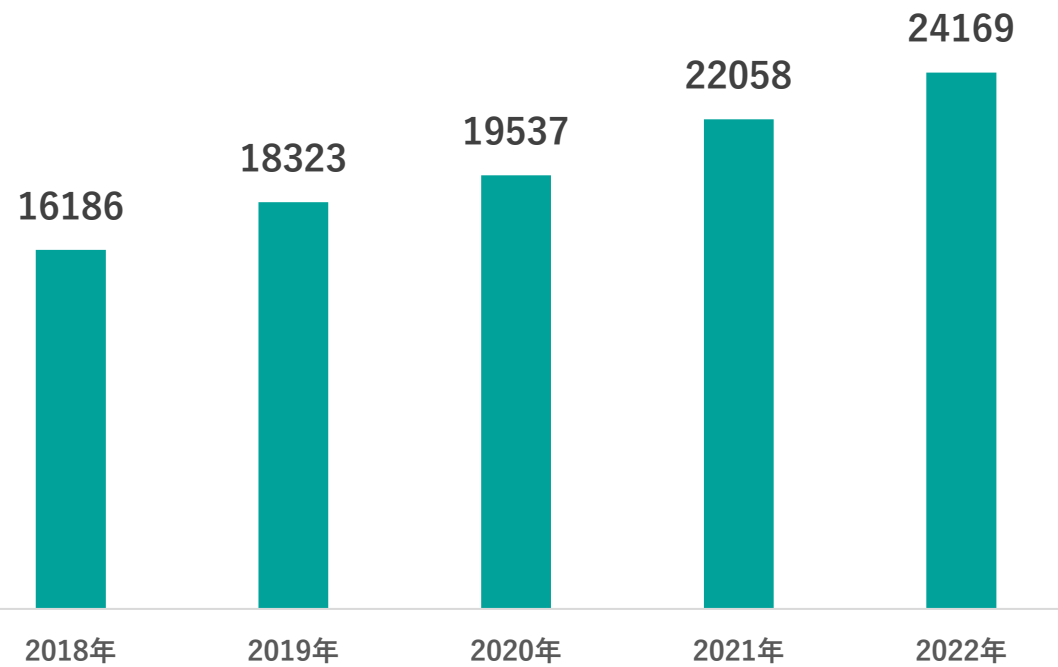
買取チャネル別前年比



店頭・催事
買取が増加

消費者による売却（販売）額は増加傾向

単位：億円



リユース経済新聞推計値

不用品売却市場規模

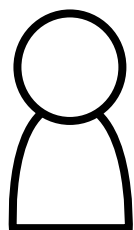
24169億円

前年比9.6%増

不用品売却市場規模は2.4兆円



不用品売却市場規模とは、不用品売却によって消費者が得る収入総額



1人あたり年間
7万円の**収入**

売却・引渡し経験者人口

3457万人

人口及び売却・引渡し経験率をもとに推計

買取市場動向のポイント

1

店頭を軸に買取が好調に推移

2

不用品売却市場規模は2.4兆円に拡大

3

売却者1人あたり年約7万円の収入に

リユース市場拡大の背景

社会的な背景

業界の動き・影響

1990年

バブル崩壊

ブックオフ・ヤフオク！の登場

2000年

ネットの普及

リユース企業の上場相次ぐ

2008年

リーマンショック

金・プラチナ買取専門店が急増

2013年

スマホの普及

フリマアプリの登場

2020年

新型コロナの蔓延

ECセグメントの拡大

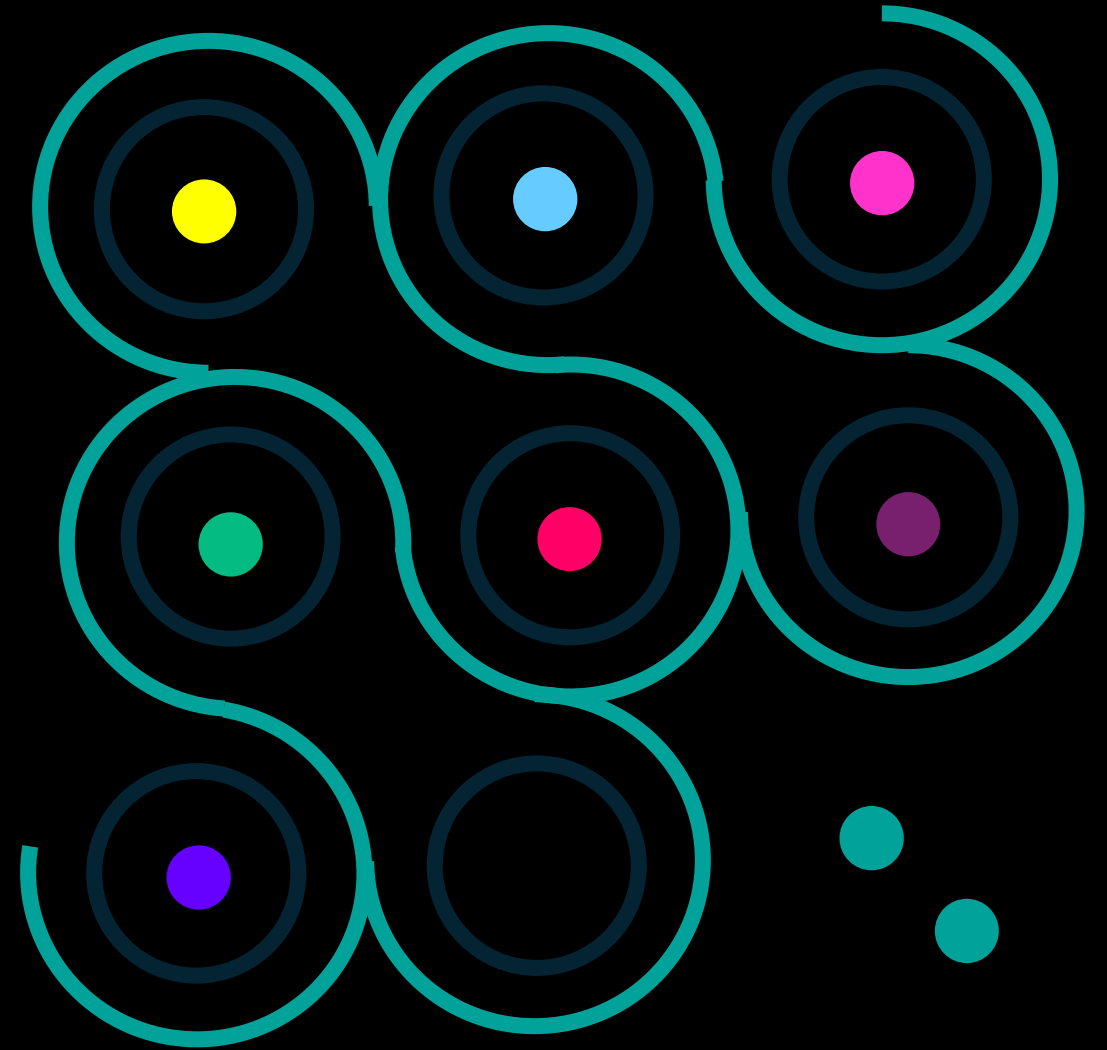
2022年

物価の高騰

割安なリユース品に注目集まる

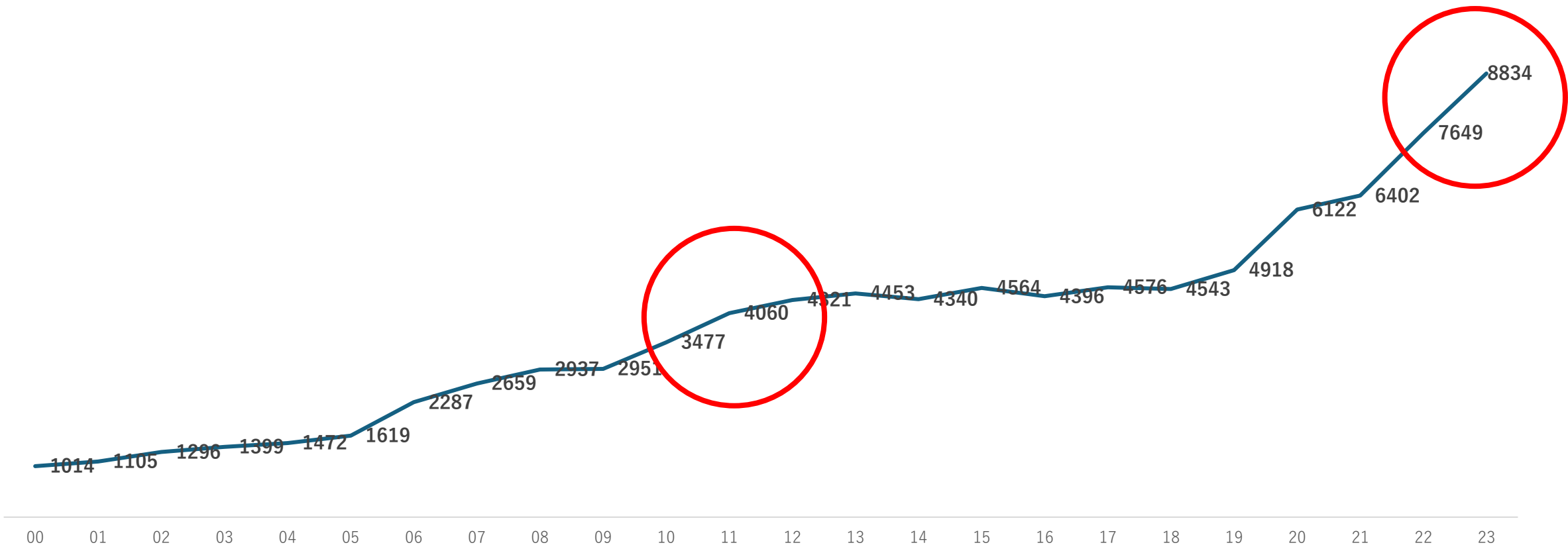
商品動向

PRODUCT TREND



金相場の高値水準が続く

田中貴金属 参考小売価格（税抜）円/ g



歴史は繰り返す_2020年4月に金相場の上昇を予測

リーマンショックに学ぶ新型コロナ後の市場動向

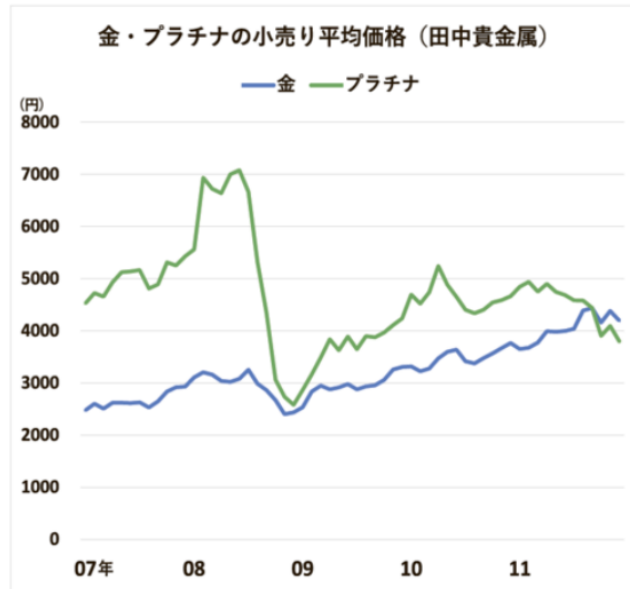
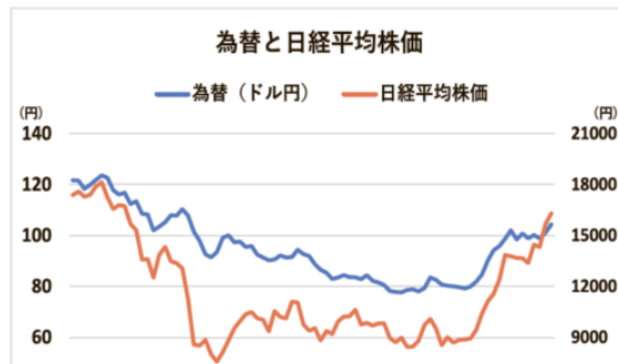
■ 市場動向・行政・団体 © 2020年04月14日

📄 ポスト 🍌 いいね! 48 📄 シェアする 📄 B! 0 📄 LINEで送る

新型コロナウイルスによる経済への影響が深刻事態となっている。世界同時不況と呼ばれたリーマンショック並みかそれ以上とも言われている。そこで、当時のリユース市場で何が起きたか歴史を振り返ることで、今後の行方を探った。

プラチナ相場60%以上下落

リーマンショックが起きたのは2008年9月のことだ。景気悪化に伴い、当時のリユース市場も一時的に大きな影響を受けた。プラチナは一時7000円台の値を付けていたが急落し、2008年末には2500円台まで暴落、60%以上の下落率となった。プラチナは自動車の触媒に利用されるため、米GMの経営悪化が要因だった。



ダイヤは販売先の欧米需要の減少でインド人バイヤーが買い控え相場は2〜3割下落、ブランド時計はユーロ下落で新品価格の低下に中古品も引きずられる形となり、相場は3割程度下落した。

このように景気に敏感な高額品やぜいたく品での影響が大きく、中古ブランド最大手のコメ兵の2009年3月期の売上高は、10%の減収。翌年も20%弱の減収となった。

生活必需品などを扱う総合リユース企業にはさほど影響はなかった。市場にとって追い風となったのは、節約志向だ。不況による可処分所得の低下で、ユーザーが割安な中古品に注目し始めた。また、2008年11月を底値に金相場が上昇、翌年6月には田中貴金属工業が貴金属の買取に参入するなど、空前の金買取ブームが生まれ多くの事業者が市場参入する契機となった。

リーマンショック頃に起きたリユース市場の主な現象

- 相場の上昇で金買取りブーム到来
- 節約志向により中古品に注目
- 新品小売店が下取りを開始

コロナ後に起きる3つの変化

リーマン後のリユース市場は一時的に停滞したものの、その後大きく拡大し今日に至っている。新型コロナ後に起きそうな変化の1つ目は、「タテとヨコの連携」だ。リユース市場は既にインフラ的なポジションを確立しており、タテに当たる一次流通だけでなくさまざまな異業種（ヨコ）との連携が進みそうだ。2009年頃、長引く不況の中で新品小売店が消費の起爆剤として始めたのが「下取り」だ。オンワード樺山を始め、百貨店やGMSなどで、主にファッション商材での下取りが広く行われるようになったのもこの時期。一次と二次流通が連携する契機になった。

2つ目が「デジタルシフト」だ。海外への出口が閉ざされ、国内の店舗営業も危うい状況の中で、ネット販売が頼みの綱となっている。リーマン時は現在のような店舗営業に支障が出ることはなかったが、店舗エリア外のユーザーに売れるネット販売に力を入れる企業が増えた。また、コロナの影響で手廻りが当たり前と考えられていた古物市場でさえも、急速にネット化へのシフトが進みつつある。

そして3つ目が、「販売チャネルの多角化」だ。今回複数の販売チャネルを持つことで危機時のリスクを回避できることを痛感した企業が多いようだ。新型コロナの回復が、国内より海外の方が早ければ、越境ECを含めた海外販売もより加速しそうだ。

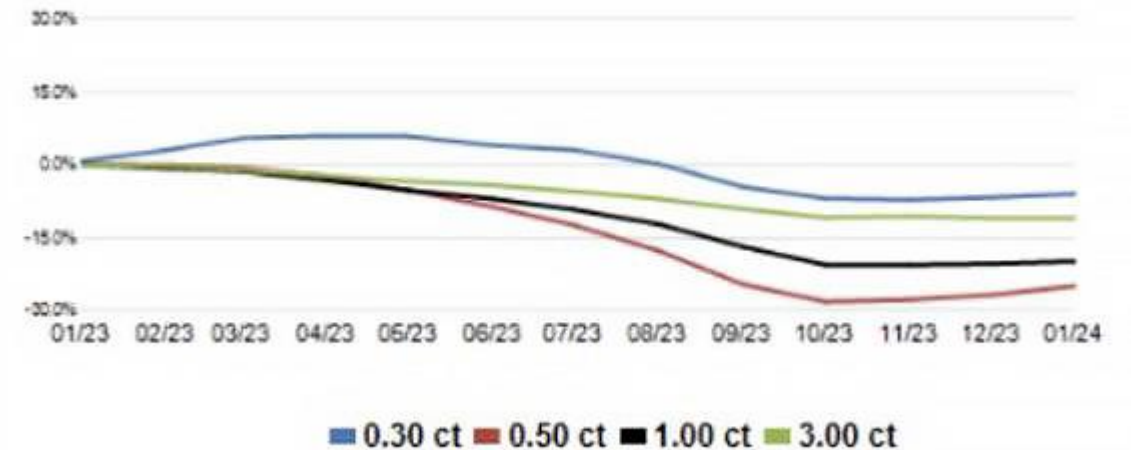
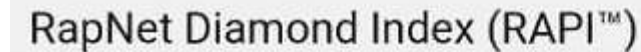
シャネルは新品値上げ相次ぎ中古相場も上昇



ブランド時計は2021年の相場高騰から軟調に推移

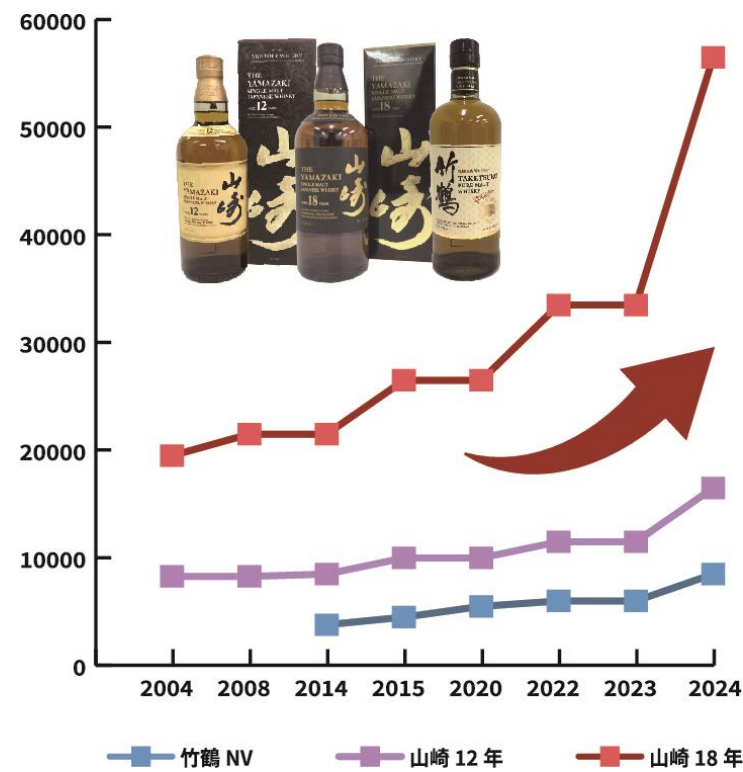


出典：watchCharts

[illegible]

出典：Rapaport

ジャパニーズウイスキーが高騰

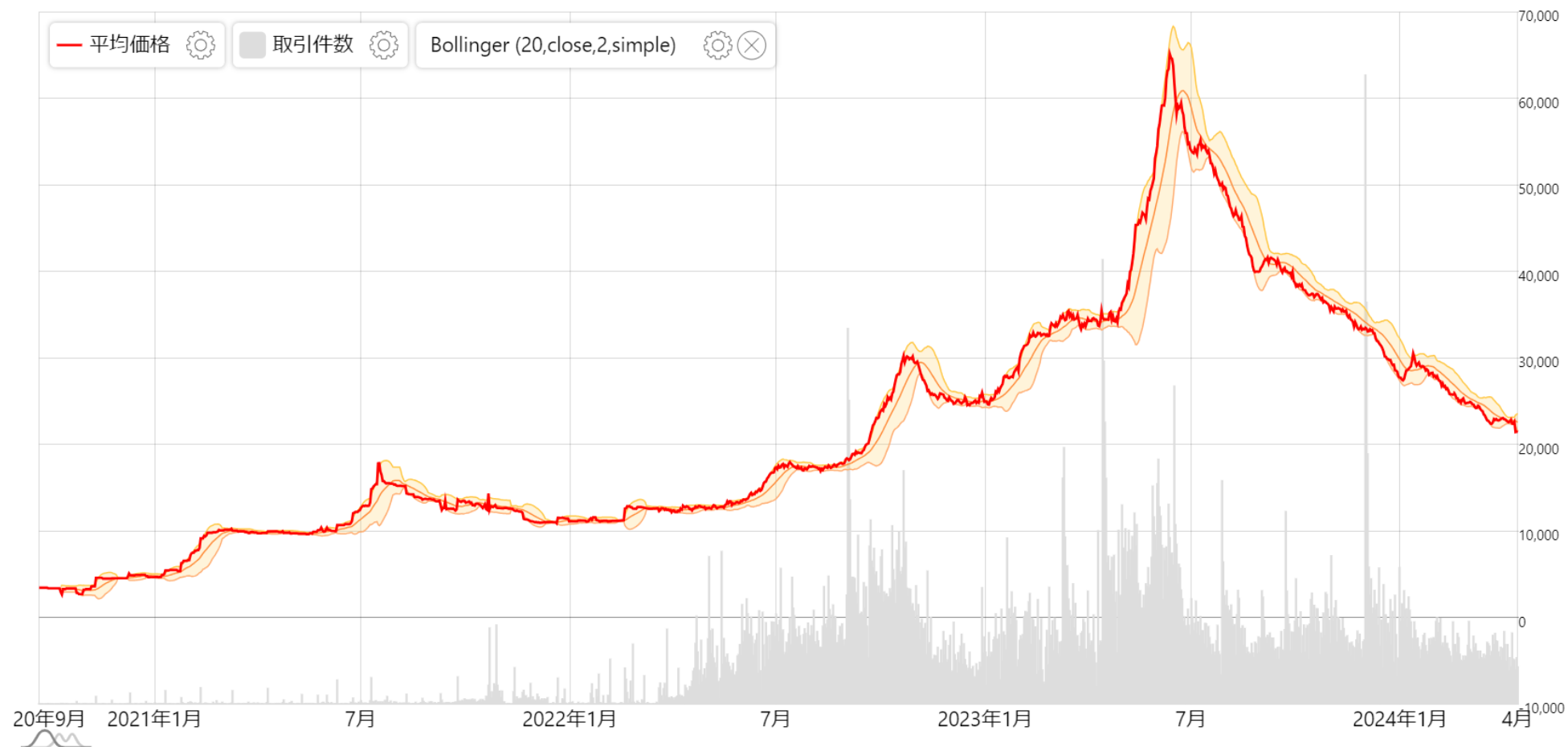


銘柄	2001 年	2008 年	2014 年	2015 年	2020年	2022 年	2023 年	2024 年	二次流通	価格差
山崎 NV	発売前	発売前	3,500	4,200	4,200	4,500	4,500	7,000	14,000	2.0 倍
山崎 12年	6,780	6,780	7,000	8,500	8,500	10,000	10,000	15,000	28,000	1.9 倍
山崎 18年	18,000	20,000	20,000	25,000	25,000	32,000	32,000	55,000	120,000	2.2 倍
山崎 25年	80,000	100,000	100,000	125,000	125,000	160,000	160,000	360,000	1,270,000	3.5 倍
響 21年	20,000	20,000	20,000	25,000	25,000	32,000	32,000	55,000	76,000	1.4 倍
響 30年	80,000	100,000	100,000	125,000	125,000	160,000	160,000	360,000	684,000	1.9 倍
余市 10年	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	8,000	12,000	40,000	3.3 倍
竹鶴 NV	発売前	発売前	2,290	3,000	4,000	4,500	4,500	7,000	12,000	1.7 倍

※2024年 4月 5日時点

出典：蔵王

ポケモンカードは昨年をピークに下落傾向

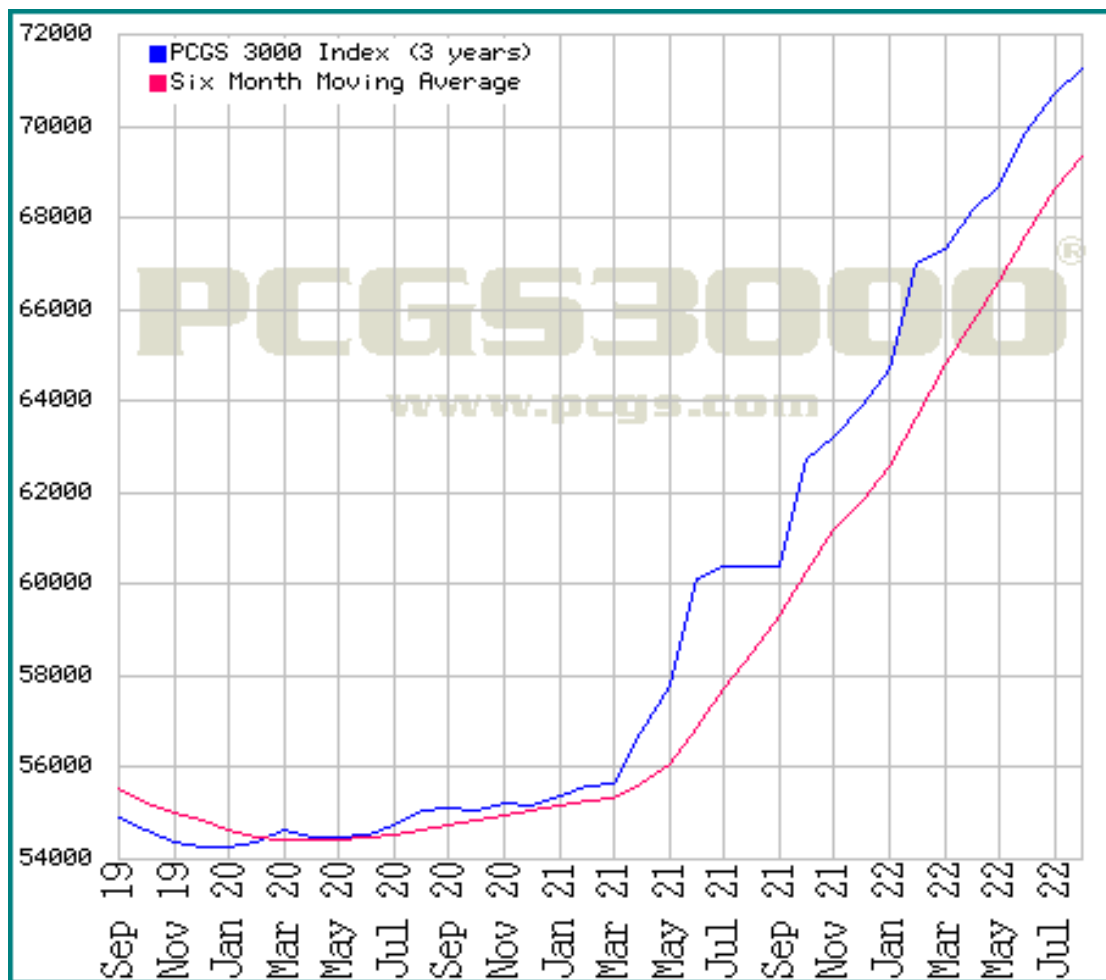


出典：みんなのポケカ相場

アンティークコイン相場は上昇



アメリカコイン相場
出典：PCGS



買取市場動向のポイント

1

コロナ以降、値動きが激しい商品が増加

2

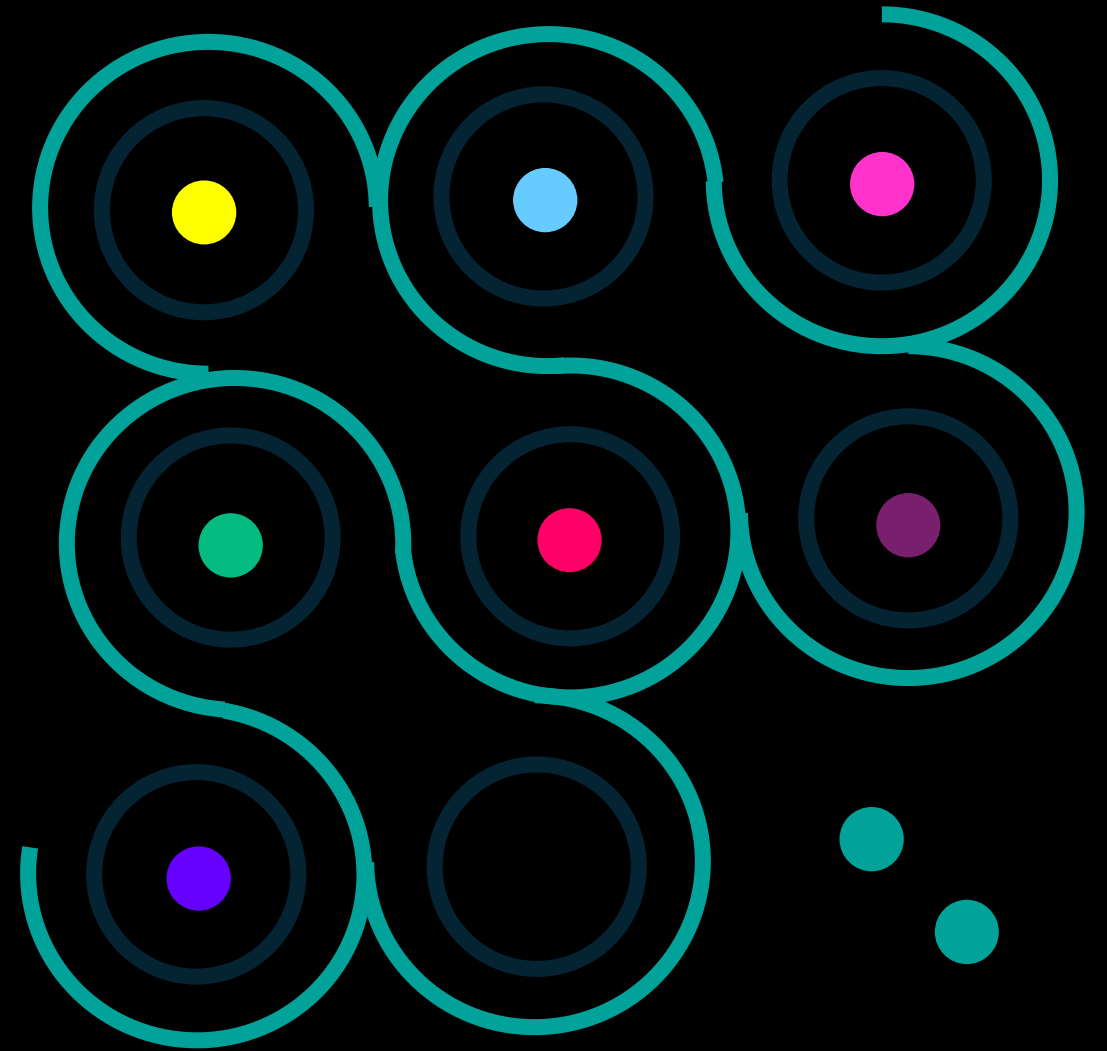
グローバル商材は為替や経済動向に注意

3

資金力ない企業は早めの利確売りが無難

企業動向

COMPANY TREND



リユース企業の売上TOP10（2022年度版）

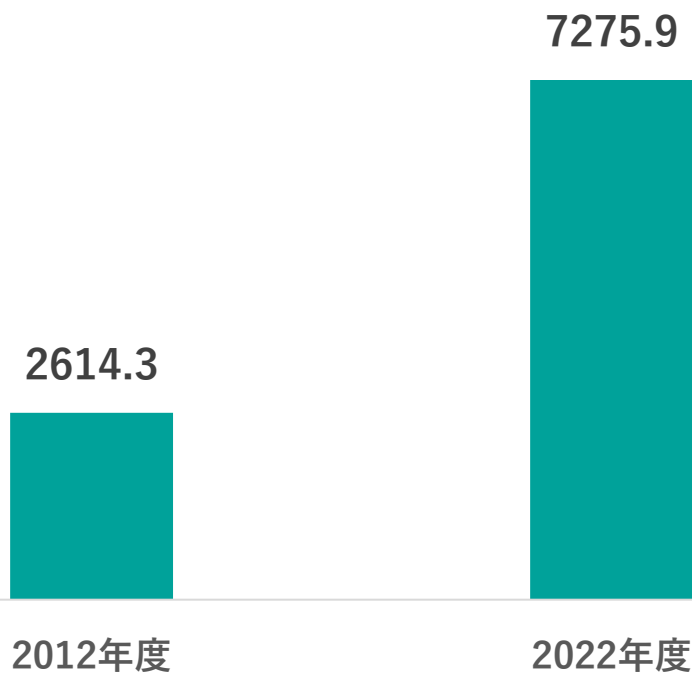
1	ゲオHD	1996.4億円	6	バリュエンスHD	633.8億円
2	ブックオフGHD	1013.0億円	7	大黒屋	447.0億円
3	コメ兵HD	861.1億円	8	BuySell Technologies	337.2億円
4	いーふらん	701.2億円	9	バイク王&カンパニー	334.8億円
5	甲南チケット	669.9億円	10	エーツー	281.5億円

リユース企業の売上TOP10（2012年度版）※10年前

1	ゲオHD	731.4億円	6	ワンダーコーポレーション	141.5億円
2	ブックオフコーポレーション	622.8億円	7	大黒屋 現：大黒屋HD	139.2億円
3	コメ兵	255.9億円	8	ティーツー	134.3億円
4	バイク王&カンパニー	201.5億円	9	ハードオフコーポレーション	107.7億円
5	ソフマップ	180.0億円	10	ブランドオフ	100.0億円

リユース企業の売上TOP10の売上合計比較

単位：億円



10年間で
2.8倍に増加

リユース企業動向のトレンド

1

一次流通企業がリユースに参入

2

リユース企業のM&Aが活発に

3

海外進出や海外向け販売が活発に

2023. 10. 25(木) 10月25日(木) 25日発行 リサイクル通信 通信社

2023年(令和5年)
10月25日
 No.570
 毎月2日10日25日発行

リサイクル通信

— The Reuse Business Journal —

発行所 一般リサイクル産業振興会
 編集人 堀江俊雄(リサイクルグループ)
 編集 中川 智子(AGC)
 印刷 株式会社印刷センター(リセ)
 印刷所 株式会社印刷センター(リセ)
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111
 代表取締役 堀江俊雄

今号の注目記事

● 環境省(2023.10.10)
 資源リサイクル専門リユース店
 EC&CO 調査レポート(メトリス)

● インタビュー
 子供服リユース店もFC展開

● トレンド
 ジェーンズデイズ(7月10日発表)

● 商品TRENDS
 ペーパーブック、小物に人気入り

● TOPIC
 愛知商産部会、メルカリ共済

「これに新しい」は、リユース品の魅力を伝えるためのキャンペーンの一環として、各店舗で展開されている。このキャンペーンは、リユース品の魅力を伝えるためのキャンペーンの一環として、各店舗で展開されている。

ユニクロ初のリユース販売

染めた古着など、原宿で

ユニクロは、10月10日(木)に東京都渋谷区にある「ユニクロ 原宿店」で、初のリユース販売イベントを開催した。このイベントは、染めた古着や、リユース品の魅力を伝えるためのキャンペーンの一環として、各店舗で展開されている。

このイベントは、染めた古着や、リユース品の魅力を伝えるためのキャンペーンの一環として、各店舗で展開されている。

メルカリ 生成

メルカリは、10月10日(木)に東京都渋谷区にある「メルカリ 原宿店」で、初のリユース販売イベントを開催した。このイベントは、染めた古着や、リユース品の魅力を伝えるためのキャンペーンの一環として、各店舗で展開されている。

[illegible][illegible]

②リユース企業のM&Aが活発に

リサイクル通信

2024年(令和6年)
3月10日
№579
毎月24日10日/25日発行

リサイクル通信
The Reuse Business Journal

発行所: 株式会社リサイクル通信
〒104-0061 東京都中央区銀座10-1-1
TEL: 03-5561-0044 FAX: 03-5561-0045
発行人: 高橋元太郎
編集人: 高橋元太郎

今号の注目記事

インタビュー
事業もモノでもサービスも充実
アンカー
ネットワーク
サービス
社長
高橋元太郎

商品7月号
トセラ「ワンピカード」人気
高橋元太郎

注目商品のピックアップ
店内全品が「見える宝」
0000番、月売上20万円超
高橋元太郎

企業動向
マンションで
買取未経験者を開拓
高橋元太郎

トピック
「国内向け」ライブコマース
ビジネスの可能性
高橋元太郎

リユース企業のM&Aを推進
新経営体制で店舗事業の成長を加速


バイセルテクノロジー 若田匡平社長

バイセルテクノロジーがM&Aした企業一覧

会社名	業種	取得額	取得日
タイムレス	TIMELESS	16.8億円	2023年10月
フォーティン	WAKAMA	22.1億円	2023年7月
三和	ブランドビーズ	4.5億円	2023年12月
むすび	買取むすび	46.2億円	2024年3月

リサイクル通信

2024年(令和6年)
2月25日
№578
毎月24日10日/25日発行

リサイクル通信
The Reuse Business Journal

発行所: 株式会社リサイクル通信
〒104-0061 東京都中央区銀座10-1-1
TEL: 03-5561-0044 FAX: 03-5561-0045
発行人: 高橋元太郎
編集人: 高橋元太郎

今号の注目記事

インタビュー
輸入古書で創業17年、17店舗
ザダートスノー
鈴木謙
社長

注目商品のピックアップ
高級外車が店内に
心奪われるALLUOコンセプト店
高橋元太郎

注目商品
音響解説式リセールに挑戦中
高橋元太郎

Market Focus
リユースに「音・映像」の価値
高橋元太郎

トピック
チャンネルのバグ、
4年で稼働2.4倍
高橋元太郎

オークネット
デファクトら2社を買収
ブランドリユースのGMV競争力を強化


オークネットは、買取専門店の数に力を入れている

オークネットは、買取専門店の数に力を入れている

トケマツ
古物市場

古物市場は、買取専門店の数に力を入れている

古物市場は、買取専門店の数に力を入れている

リサイクル通信

2024年(令和6年)
2月25日
№578
毎月24日10日/25日発行

リサイクル通信
The Reuse Business Journal

発行所: 株式会社リサイクル通信
〒104-0061 東京都中央区銀座10-1-1
TEL: 03-5561-0044 FAX: 03-5561-0045
発行人: 高橋元太郎
編集人: 高橋元太郎

コメ兵HDが
RECLOを買収
海外向け・EC販路を強化

コメ兵HDは、買取専門店の数に力を入れている

コメ兵HDは、買取専門店の数に力を入れている

古物市場情報

[new]...2件追加されました

・RelTオークション
・マルタカオークションin
ミナナオ
詳細はP.21~P.26をチェック

ユース企業として最初に
出店。フォロワーは30万
を超え、中古ブランド品
の販売で圧倒的なシェア
を握っている。Kア
ンドオフとの統合で、
「Tマ」における中
古ブランド品販売を担
う状態にまで至った。

丸紅がイオニスに出資
C向け中古スマホに参入

丸紅(東京都千代田
区)は4月4日、イオ
ニスHD(大阪府大阪市)
と資本業務提携を締結
した。これにより、両
社がリユースに参入
し、中古スマホの分
法適用会社とすること
で、拡大する中古スマー

業界地図

ブランド品編

リユース業界における商品別の有力企業をまとめた「業界地図」。今回はブランド品のリユース企業を紹介する。売上高で100億円を超える有力企業が錯綜している。M&Aも活発で今後勢力図が様変わりする可能性もありそうだ。

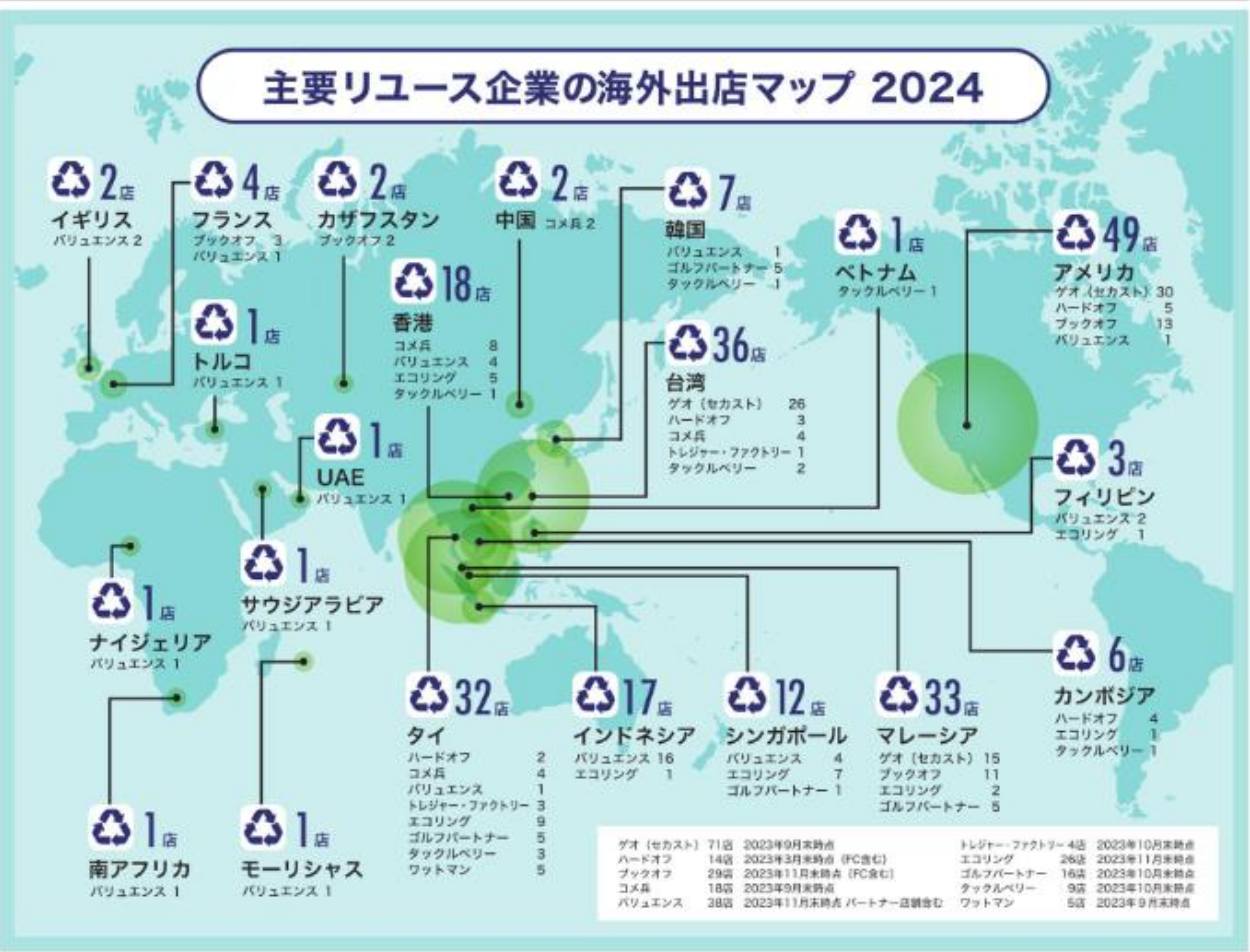
群雄割拠のブランドリユース

M&A旺盛で食うか食われるかの競争に



※は本誌推計値

③海外進出や海外向け販売が活発に



第571号 (平成12年6月3日第1版創刊号)

リサイクル通信

2023.11.10 (毎月2日/10日/25日発行) (28)

リサイクル通信 公式SNS

フォローで最新ニュースを見逃さない!

2023 11 10 (第571号)

リサイクル通信 The Reuse Business Journal

発行所: 東京/フォーラム出版新報社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15 TEL: 03(6260)8948 FAX: 03(6260)8945
発行人: 加賀光次郎 (毎月2回発行) 年間購読料14,300円(税込・送料込み)

メルカリ、越境ECを強化 購買代行事業者連携が累計で50社に

メルカリは10月30日、法人販売が行えるメルカリShopsでの越境販売を開始した。越境購買代行事業者を通じて、海外の利用者に販売ができるようになった。こうした事業者との連携に力を入れており、連携企業は累計で50社になったという。

2019年から連携開始

越境購買代行事業者とは、海外ユーザーに代わって、商品を購入し発送を行う事業者のこと。サービス連携したマーケットプレイスやECサイトの商品が買えるようになる。出品者は、国内の代行会社が指定する場所へ商品を送れば済むため、外国語の対応や海外発送を要する必要はない。

メルカリは2019年に越境購買代行サービスを提供する「バイヤー」の連携を呼びかけ、提携企業の拡大を図ってきた。11月1日時点の公式連携企業は50社に達した。今回メルカリShopsでも越境販売が可能になったことで、海外からの購入者数が増える見込みだ。

2つ目は、利用者の拡大だ。国内のメルカリは2023年6月末のMAUが2,600万人と記録的に伸びている。これはアプリやサイトの閲覧者数であり、購入者数は不明だ。また、日本の人口減が続くことが見込まれる中、海外ユーザーを取り込みたいと考えられている。国内のメルカリのGMVが2023年6月期で984.6億円となったものの、以前の成長率は鈍化している。海外ユーザーを取り込むことで、GMV拡大の成長軌道を実現したいという考えだ。

メルカリがこうした購買代行会社との連携に力を入れる狙いは2つあると推測される。1つ目は、出店されている商品の購入率を上げることだ。国内と海外では、欲しい商品が異なるケースがある。また、円安状況にある中、海外ユーザーからは、割安に見える商品もあることから、海外の幅広い需要を取り込むことで、購入率を高める狙いがあるという。

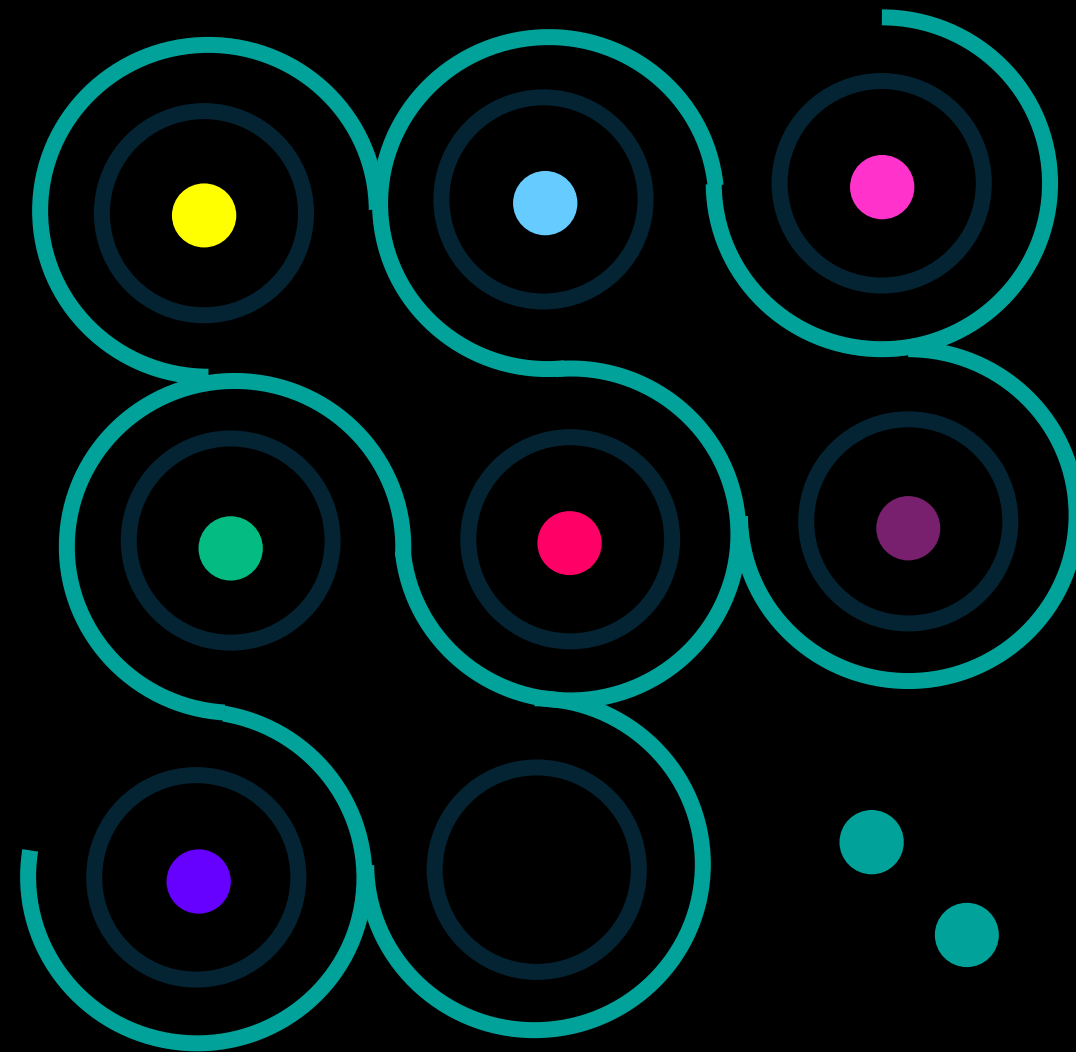
2つ目は、利用者の拡大だ。国内のメルカリは2023年6月末のMAUが2,600万人と記録的に伸びている。これはアプリやサイトの閲覧者数であり、購入者数は不明だ。また、日本の人口減が続くことが見込まれる中、海外ユーザーを取り込みたいと考えられている。国内のメルカリのGMVが2023年6月期で984.6億円となったものの、以前の成長率は鈍化している。海外ユーザーを取り込むことで、GMV拡大の成長軌道を実現したいという考えだ。

Buyee	Letao / funbid
bibian	JChere
FROM JAPAN	CLOUDPOP / CLOUDBID / BIZBIDD
Neekyo	GOODY-JAPAN
doorzo	janbox
ZenMarket	Remambo
JPGOODBUY	元気GO
楽一番	SEKAIMEN
Masadora	FetchBuy
日海市集	ANARKIA
Letao Japan	japantimemall
Sendico	Gobuy
TOKUKAI	MERUBID
RITAO CHAN	GOYOKIKIYA COMPASS
越洋駒	JADEX
docombuy	SHOPSHOPS
Rakutao	Myday
8 mart	YM
Anybuy	CDJapan
Mydoso	Kaerumall
DEJAPAN / BIDBUY	WeeYa
GS EXPRESS	xxxxxnese
Japan Rabbit	

※2023年11月1日時点

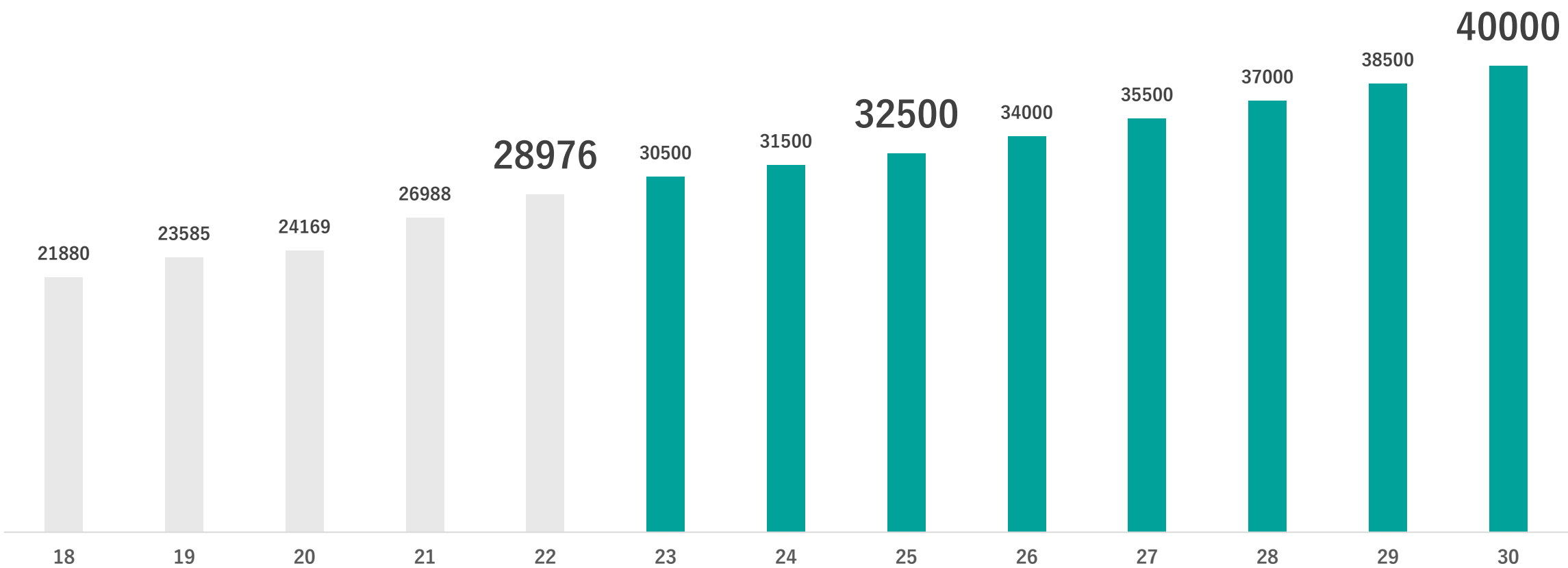
将来予測

MARKET FORECAST



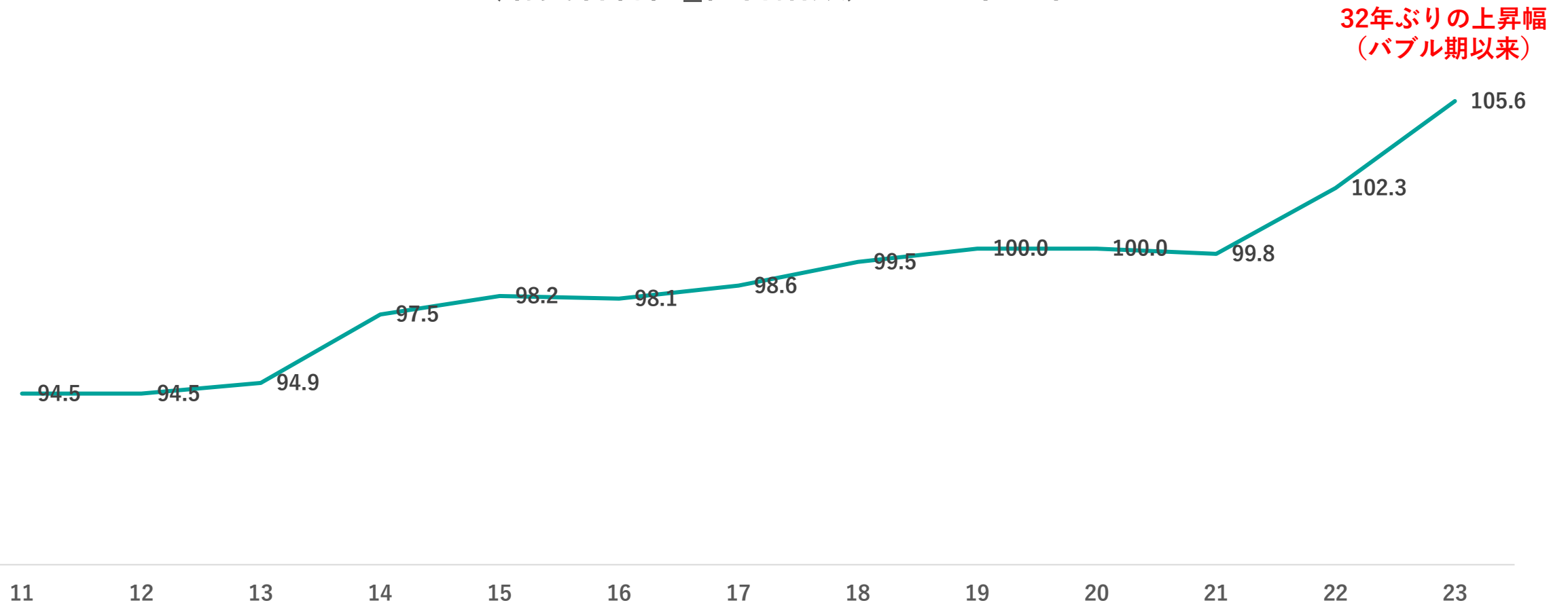
リユース市場規模の推移と将来予測

単位：億円



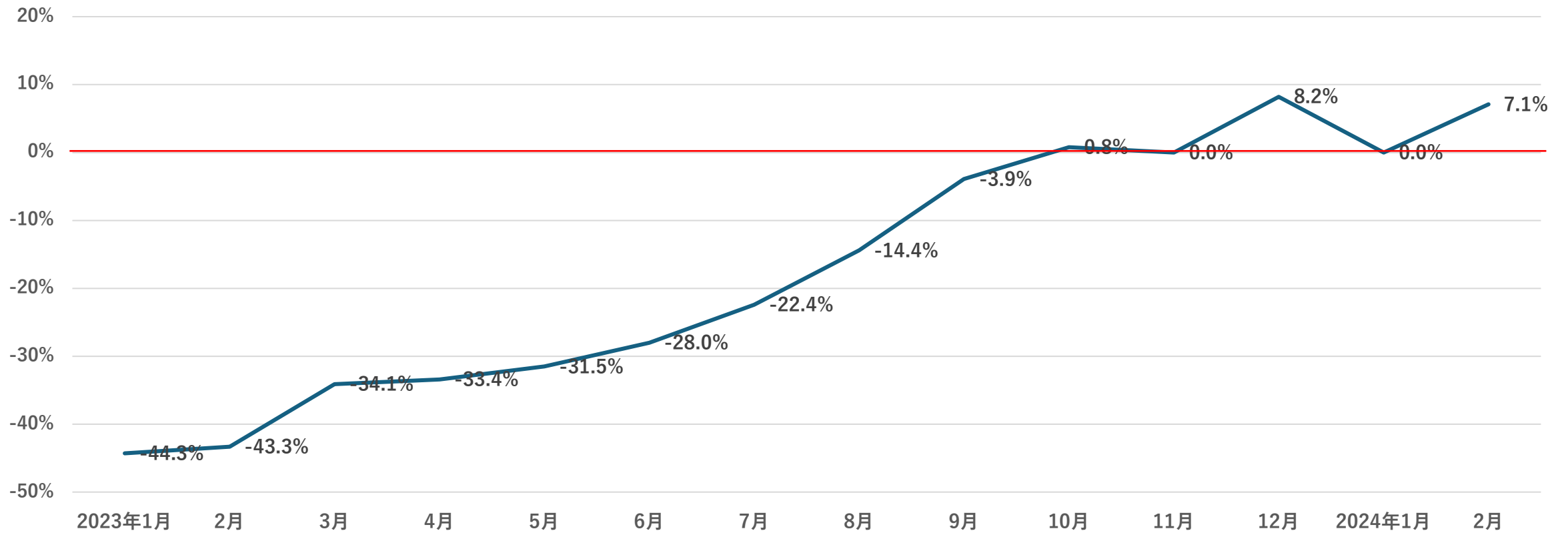
物価が高騰し、割安なリユース品に追い風

CPI（消費者物価_総合指数）2020年基準



訪日観光客は2019年水準まで回復

2019年同月比の戻り率（2023）

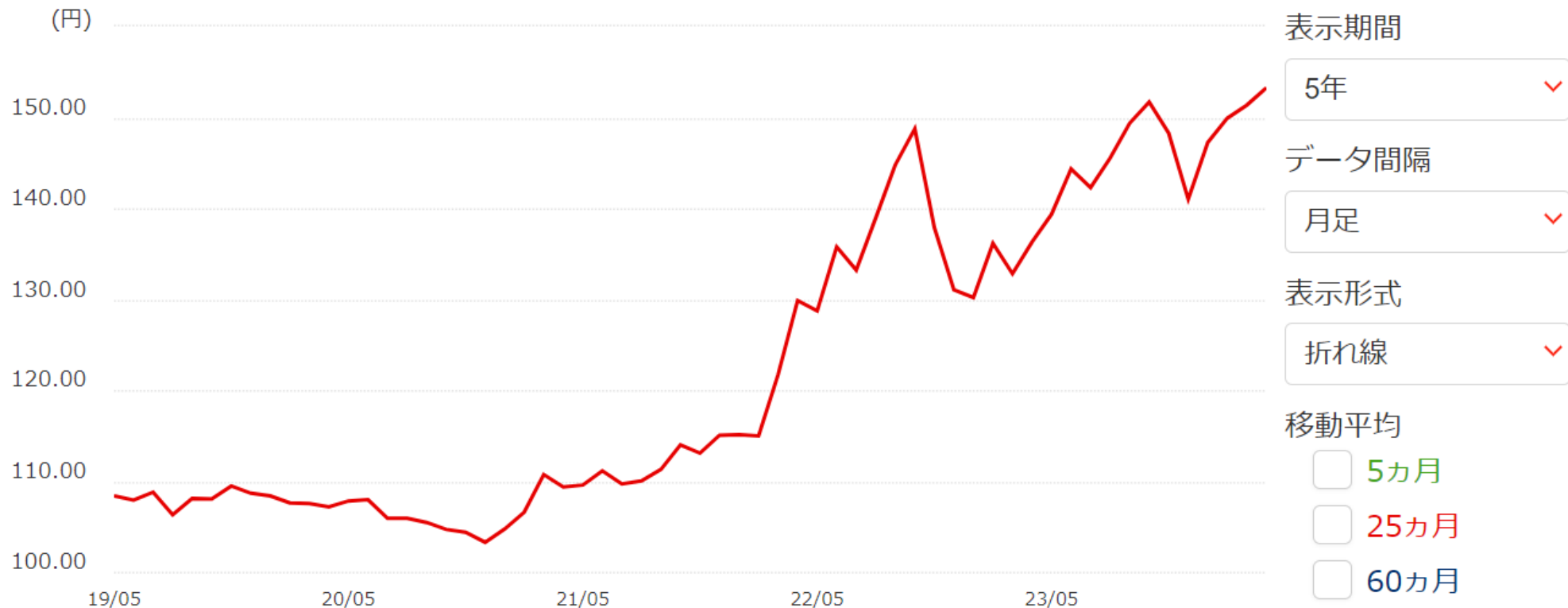


円安がインバウンドに追い風

2024年04月13日 05:49時点

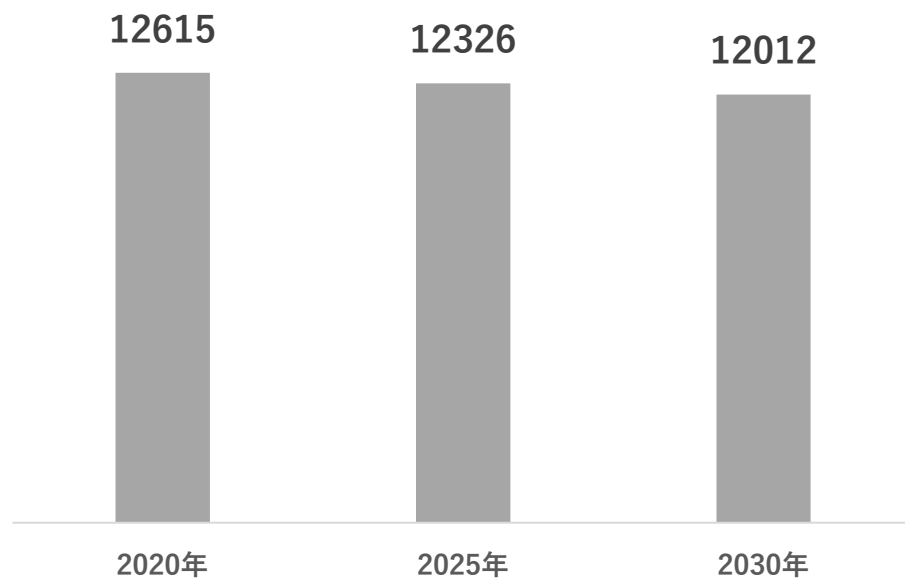
米ドル/円

153.26 - 153.28円 (+0.02円)



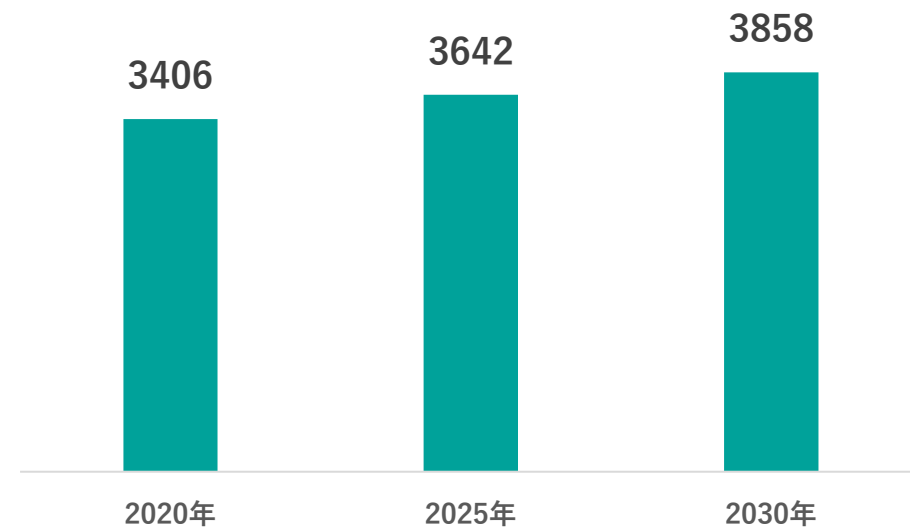
人口減少社会においてもリユース人口は拡大

日本の人口将来予測



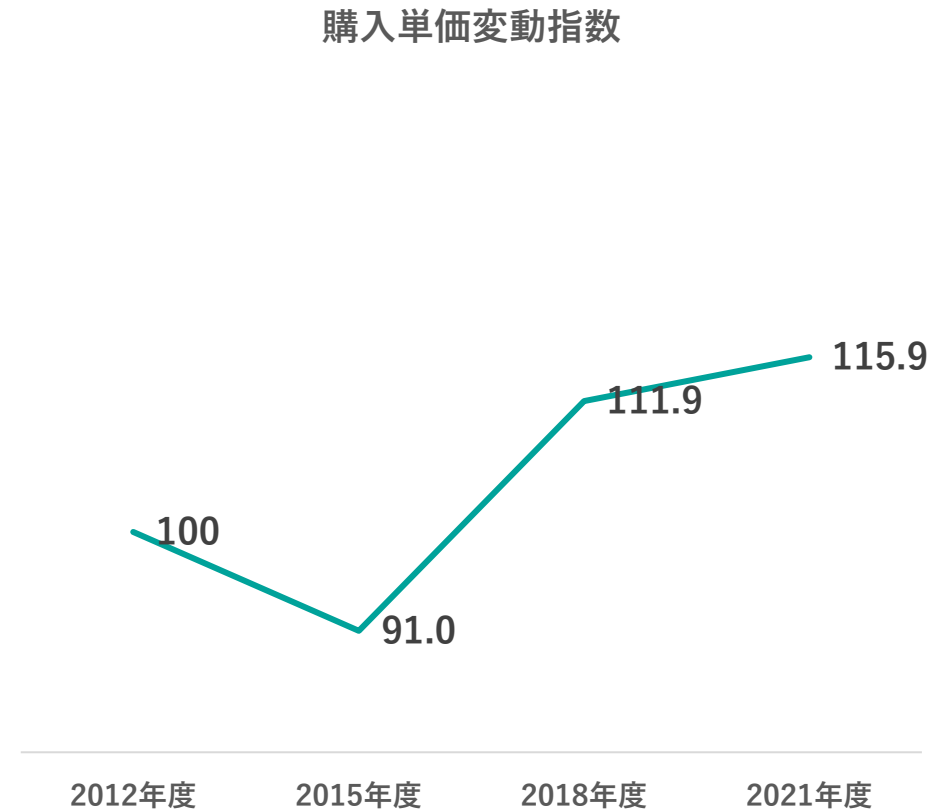
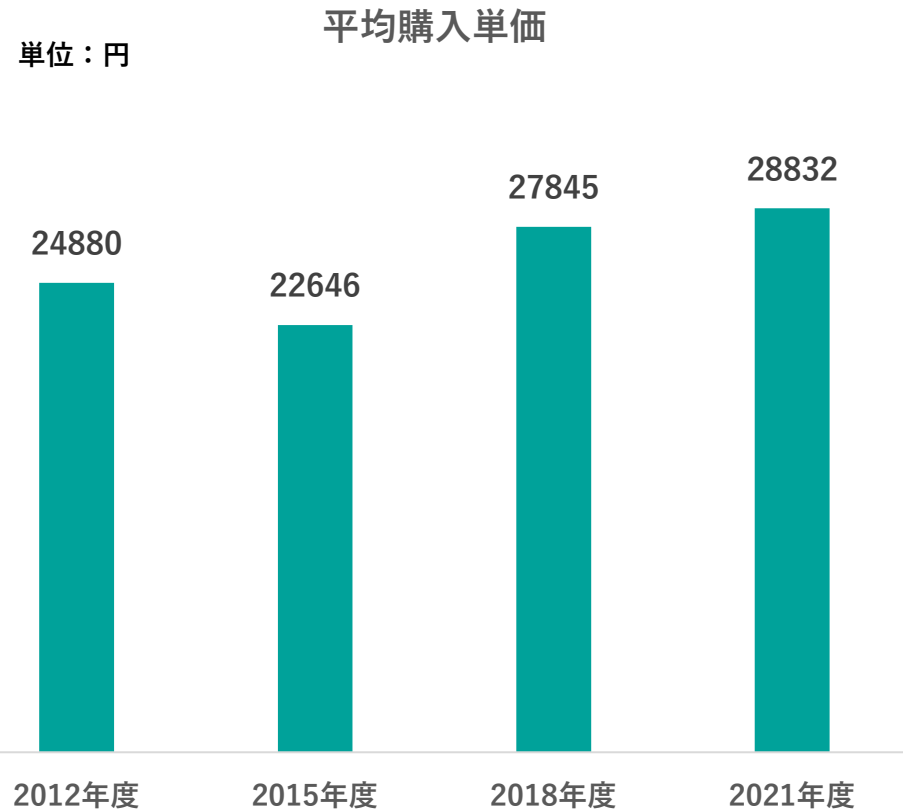
出典:国立社会保障・人口問題研究所

リユース人口将来予測

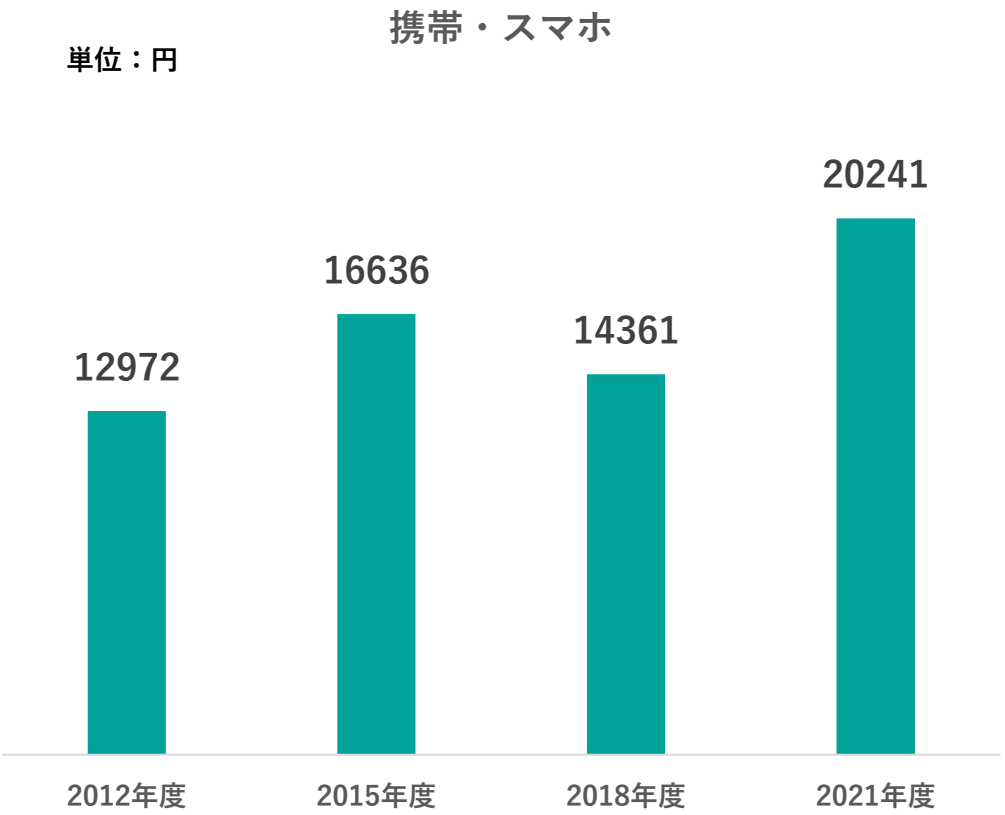
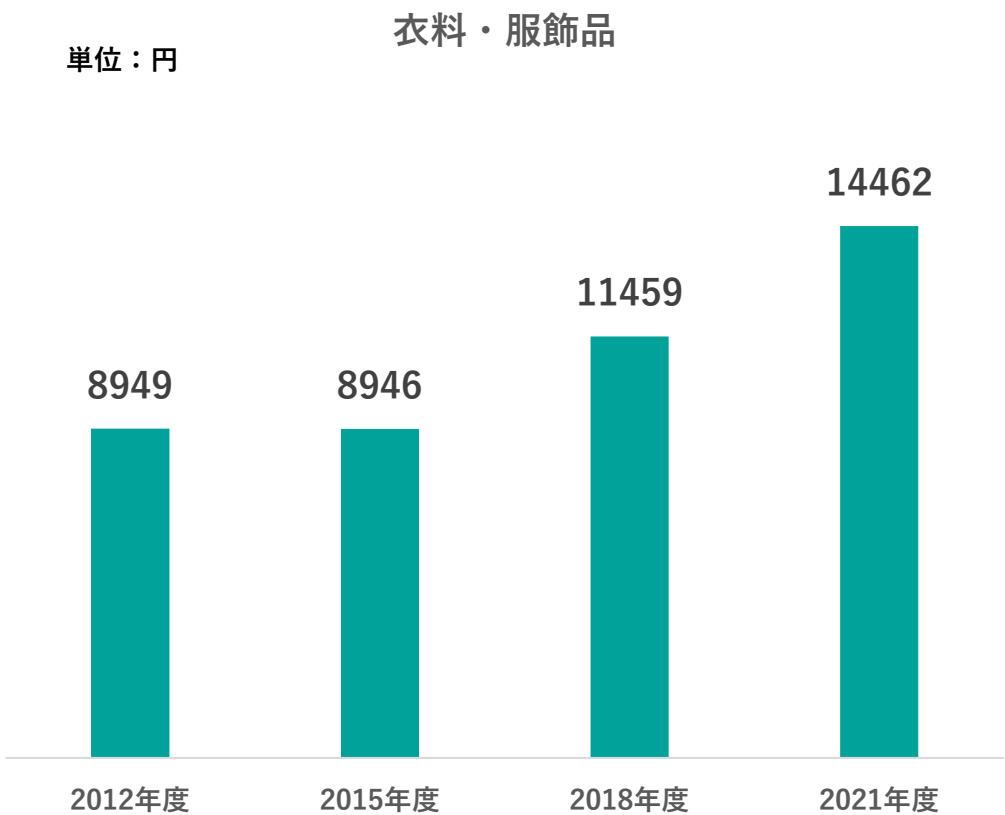


リユース経済新聞推計

リユース品の購入単価



商品（リユース品）ごとの購入単価



リユース市場のポテンシャル

不用品排出の推定価値 **7.6兆円/年**

出典：経済産業省

かくれ資産 **43.7兆円**

出典：メルカリ・ニッセイ基礎研究所

顕在化リユース市場

2.9兆円

売って良し、買って良し、環境良しの“三方良し”



2日間で40講座を開催！リユース企業が集まる大型カンファレンス

テクノロジーで変わるリユース業界の未来を語ろう！

Reuse×Tech Conference for 2025

2024年10月2日（水） 3日（木）

会場：AP日本橋

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント 6F

Conference 10:00-18:00

懇親会：3日18:00~20:00



Reuse×TechConference は、リユース企業のテクノロジー活用やEC販売等を応援するイベントです。これからのリユース業界を活性化させる上で、テクノロジーの活用は不可欠と考えられます。最先端を走る企業による講演やサービスの紹介を通して、参加者の方と活用の方向性を探っていきます。